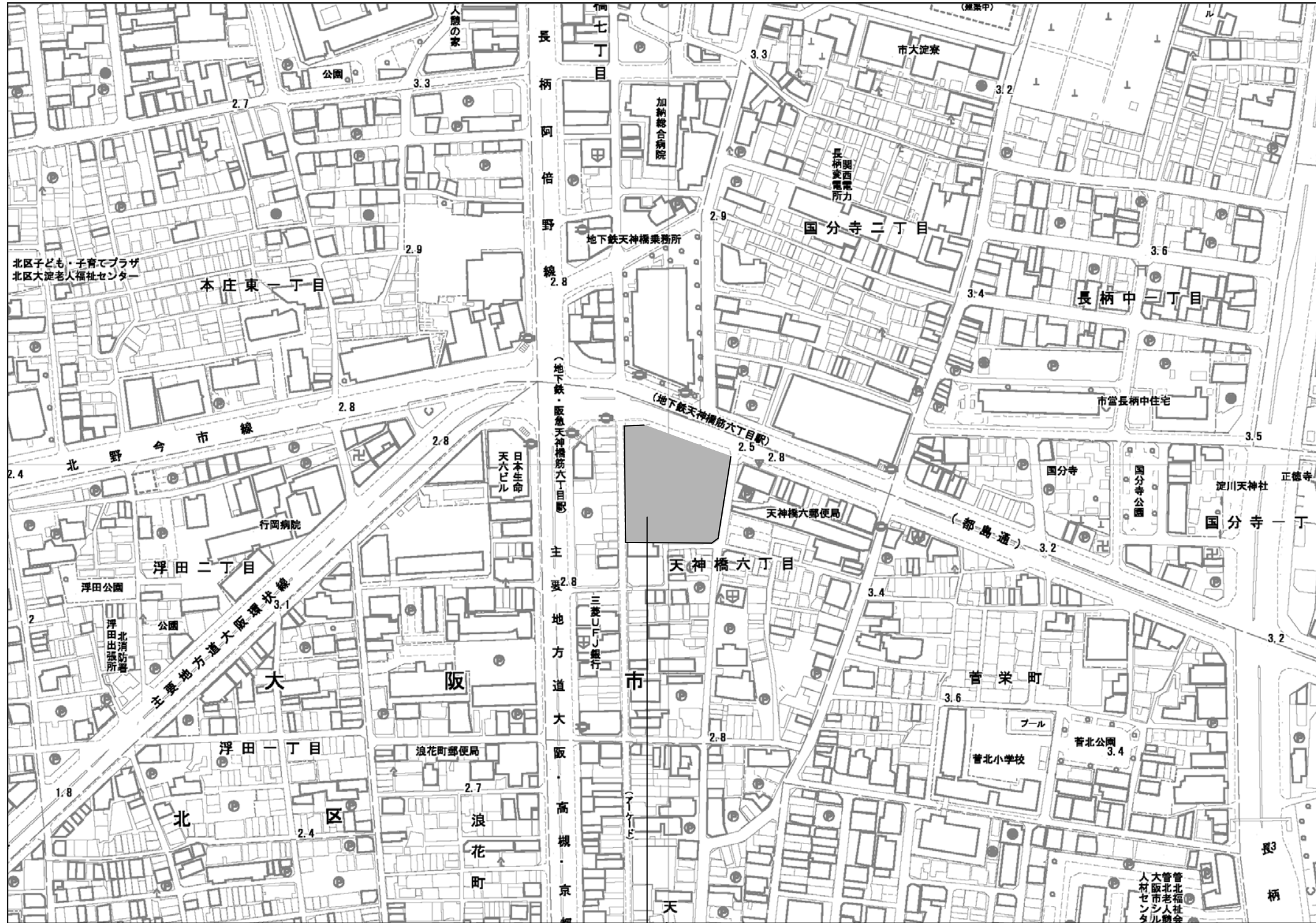


サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事

設計図

No	図面名称	No	図面名称
000	表紙図面リスト	011	現況撤去立面図
001	附近見取図	012	現況撤去断面詳細図
002	特記仕様書（1）	013	スロープ詳細図（1）
003	特記仕様書（2）	014	スロープ詳細図（2）
004	特記仕様書（3）	015	現況撤去階段詳細図
005	特記仕様書（工事記録写真撮影要領）	016	現況撤去梁伏図
006	工事概要 現況配置図	017	現況撤去軸組図
007	仮設計画兼撤去範囲平面図	018	撤去部分詳細図
008	仮設断面図	019	撤去跡改修平面図
009	仮設材詳細図	020	撤去跡改修部分詳細図
010	現況撤去詳細図	021	近隣家屋調査範囲図

工事名称	サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事		原寸図面サイズ
			A 2
図面名称	図面リスト	製 図	〇〇年〇〇月
縮 尺	—	図面番号	No. 000 (枚の内)
大阪市住宅供給公社住宅管理部（住宅整備課）			設計事務所



大阪市北区天神橋筋6丁目4番
サンプル住宅〇〇号館

工事名称	サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事		原寸図面サイズ
図面名称	附近見取図	製図	〇〇年〇〇月
縮尺	-	図面番号	No. 01 (21枚の内)
大阪市住宅供給公社住宅管理部 (住宅整備課)			設計事務所

特記仕様書（１）									
1. 一般共通事項									
凡例 ◎印は適用事項を示す。									
総則	◎ 本工事は補足説明、本特記仕様書、図面、「公共住宅建設工事共通仕様書」、「公共建築工事標準仕様書」、「建築物解体工事共通仕様書」により施工する。	原則とする。メーカーの指定は仕様書によるが、仕様書によりがたい場合、または、入手困難な材料のある場合は監督職員の承諾を受ける。		第三者への損害	◎ 事前に周辺の状況を調査し、施工方法、施工時間等について充分検討のうえ、近隣に迷惑をかけないように努める。また、第三者に損害を与えた場合は、別に定める要領により、速やかに処理を行い、損害の拡大防止に努める。 隣接する駐車場に対しては、工事中充分な養生を行うこと。	監督員事務所	◎ 設置する ・ 設置なし ◎ ユニットハウス ユニットトイレ サイズ 2320×3920 850×1800 2か月程度 電気・上下水道設置含む 設置位置（・工区内 ◎工区外）は、監督職員と協議する。 ユニットトイレは工区内に設置する。 備品は下記のとおり（員数については監督員の指示による）		
優先順位	◎ 図面、仕様書に疑義がある場合は下記の順位による。 1. 質疑（回答）書 2. 補足説明・設計書 3. 特記仕様書 4. 設計図 5. 公共住宅建設工事共通仕様書（平成28年度版）（国土交通省住宅局総合整備課 監修） 6. 公共建築工事標準仕様書（平成28年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部 監修） 7. 建築物解体工事共通仕様書（平成24年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部 監修）	◎ 2. 見本 仕上の程度、色合いなどはあらかじめ見本を提出して承諾を受ける。 ◎ 3. 試験 （1）試験は仕様書に試験を行う規定のある場合に実施する。規定以外でも、監督職員が特に必要と認める場合には試験を行う。 （2）試験の供試体は監督職員の立合いを受けて採取し、封印又は検印を受け、監督職員の承諾する試験所で試験を行い、その成績書を提出する。但し工事現場・製作工場等で試験を行うことが適当な場合には、監督職員の承諾を受け、その立会を受けて行うことができる。 （3）試験・検査は日本工業規格（JIS）又は日本農林規格（JAS）を標準とする。		地元工事説明用資料の作成 発生材の運搬 発生材の処理 地中障害物	◎ 地元工事説明用資料等を監督職員と協議の上作成すること。 ◎ 道路交通法による積載制限を遵守する。 ◎ 工事に伴って生ずる土砂、瓦れき、コンクリート塊、その他残材等の廃棄物については、各関係規則及び、通達事項を厳守して処分する。 なお、処分地、処理施設、運搬経路、質量等を、書面にて監督職員に報告する。 ◎ 地中障害物は、現状のまま監督職員の立会を受け、監督職員と協議の上処理する。 地中埋設管等破損の補修は、請負者の責任で復旧する。	機、いす、書棚、白板、掛け時計、寒暖計、ゴム長靴、雨合羽、保護帽、懐中電灯、FAX機能付電話機、コピー機、衣類ロッカー、エアコン、消火器、掃除機			
監督職員	◎ 本仕様書でいう監督職員とは工事請負契約書に定められた権限を有する職員並びに公社より工事監理委託を受けたものをいう。	◎ 1. 工程検査 各工事はあらかじめ監督職員の指定した工程に達したときに検査を受け、承諾を得て次の工程に移る。 ◎ 2. 立合い検査 施工後に検査不可能又は困難な工事はその施工にあたり、監督職員の立合いを受ける。	施工の検査	警備員（交通誘導員） 入居者への留意 事項及び安全対策	◎ 警備員（交通誘導員）1名 常駐。 ◎ 本工事は入居者が居住しながらの施工であるため入居者への日常生活の安全及びプライバシーの確保に努めること。また常に入居者への連絡を密にして工事中の安全対策に十分留意すること。 工事現場へ出入りする車輛は、泥土等を落とし周辺に迷惑のかからない様にする。 ◎ 完成検査時に工事範囲内（仮囲い内部）の雑草は除草及び処分すること。 ◎ 騒音規制法にかかる特定建設作業を行う作業期間中は騒音振動観察装置（デジタル表示機能・記録機能付）を設置し、工事中の騒音振動データをデシベル値で公開表示すること。また、計測データは、日報および月報で集計の上、監督員へ提出すること。	3. 土工事			
質疑	◎ 設計図書に明記のない場合および内容に相違がある場合または疑いのある場合は監督職員と協議する。	◎ 請負者は完成検査に立合し、検査員の検査を受ける。手直しなどある場合は指定の期日までに完成する。工事完成後は公社に引き継ぎの手続きが完了するまで請負者の責任で管理する。	完成検査と管理	その他	◎ 完成検査時（仮囲い内部）の雑草は除草及び処分すること。 ◎ 騒音規制法にかかる特定建設作業を行う作業期間中は騒音振動観察装置（デジタル表示機能・記録機能付）を設置し、工事中の騒音振動データをデシベル値で公開表示すること。また、計測データは、日報および月報で集計の上、監督員へ提出すること。	根切・鋤取	◎ 掘削を行う場合、既設埋設物や近接構造物に留意する。万一それらに損傷を与えた場合は早急に現状に復旧する。なお、復旧は請負者の責任で指定の専門業者に依頼して行うものとする。 掘削下部を掘り取る場合は、掘削最下面以下の土砂を攪乱しないよう、また、掘り過ぎて埋め戻しを行う事のないよう丁寧に鋤取る。		
軽微な変更	◎ 現場のおさまり、取り合いなどの関係で、材料、寸法、取付位置または工法を多少変え、あるいはこれらによって取付員数を幾分増減するなどの軽微な変更は監督職員の指示によって行う。この場合においては請負金額は変更しない。	◎ 工事の進捗、作業員の就業、材料の搬入、天候などの状況を示す報告を監督職員に提出する。 ◎ 完成検査時までに仮設物を撤去し、残材など全て搬出し、清掃、および、あと片づけをする。	工事に関する報告	施工中の環境保全等	◎ 騒音規制法にかかる特定建設作業を行う作業期間中は騒音振動観察装置（デジタル表示機能・記録機能付）を設置し、工事中の騒音振動データをデシベル値で公開表示すること。また、計測データは、日報および月報で集計の上、監督員へ提出すること。	残土処分	◎ 残土は場外自由処分とする。なお、現場内に放置せず、早急に場外処分地へ搬出処分とする。		
工事に伴う諸手続き	◎ 水道・電気等の申請手続きは一切請負者が行う。（道路交通法、災害手続きを含む。）	◎ 既存施設部分、工事目的物の施工済み部分等について、汚損または損傷しないよう適切な養生を行う。	あと片づけ			埋戻	◎ 埋戻し土は、特記以外は掘削土の内、良質土を転用する。		
工事実績情報の登録	◎ 工事カルテの作成及び登録については、公共住宅建設工事共通仕様書（平成28年度版）の総則編「1. 1. 4 工事実績情報の登録」による。請負金額（変更含む。）が500万円以上の工事について、（財）日本建設情報センター（JACIC）によるコリンズ登録を行わなければならない。登録、問い合わせ先：平日9：00～17：00（財）日本建設情報センター（JACIC） TEL 03-3505-0463	◎ 本工事において、下表に示す建設機械を使用する場合は『排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付建設大臣官房技術審議官通達、最終改正平成23年7月13日）』に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用する。 排出ガス対策型建設機械一覧表 機種<一般工用建設機械> 下記の機種のうち、ディーゼルエンジン（出力30kw以上260Kw以下）を搭載した建設機械 ○バックホウ ○トラクタショベル ○大型ブレーカ ○ダンプトラック ○トラックミキサー	工事現場管理			路床	◎ アスファルト等の舗装を行う路床は、下記による。 1. 掘削（及び盛り土）後凹凸のないよう縦横断計画に従って不陸直し、整正を行い、ローラ転圧を行って一様な支持力をもった路床としなければならない。 2. 転圧は2.5t程度以上の振動ローラ等を使用し転圧不能箇所は、インパクトローラ、コンパクター、ランマ等を使用し、充分に締固めを行わなければならない。 3. 路床軟弱で繰り返すおそれのある箇所は転圧してはならない。		
提出書類（現場書類）	◎ 提出書類（施工関係）は以下のものを提出する。 工事日報（週報） 工事写真 現場記録 実施工程表 仮設計図書 産業廃棄物処理契約書（写） 産業廃棄物処分業許可証（写） 産業廃棄物運搬経路及び付近見取図 建設廃棄物マニフェスト（A、B2、D、E票）、集計表 警備契約書（写） 警備日報（写） その他監督職員の指示するもの	◎ 養生 排出ガス対策型建設機械				4. 鉄筋工事	◎ JISG3112 異形鉄筋 SD295A ◎ JISG3112 異形鉄筋 SD345 ◎ 全て40d		
工事現場周辺の安全対策	◎ 特記により警備員（交通誘導員）を常時配置し、工事現場周辺の安全を確保する。 なお、警備業者は警備業法による届出済みの業者とし、かつ大阪府下に営業所を有し営業実績のあるものとする。請負者は工事着手前に「工事現場周辺警備計画書」を提出すること。 警備業者と保険業者との間に締結された「賠償責任保険契約書」の写しを提出すること。 警備員（交通誘導員）の勤務状況を随時提出すること。	◎ 養生 排出ガス対策型建設機械				材料	◎ JISG3112 異形鉄筋 SD295A ◎ JISG3112 異形鉄筋 SD345 ◎ 全て40d		
工事完成時の保存書類	◎ 工事完成時にA4判のファイルに収め提出する。	◎ 養生 排出ガス対策型建設機械				継手定着	◎ 全て40d		
材料の品質等	◎ 1. 品質 材料は（仮設工用材料および特記されたものを除く）すべて新品とし、使用前に監督職員の検査を受け、合格したものとする。 現場調査のものは監督職員立会いの上、行うことを	◎ 養生 排出ガス対策型建設機械				5. コンクリート工事	◎ ポルトランドセメント JISR5210 ◎ 少量でなおかつ監督職員の承諾するもの以外は、レディミクスコンクリートとする。 ◎ 一般、特記以外 $F_c = 18N/mm^2$ 新規擁壁については $F_c = 21N/mm$ ◎ 基礎・土間 $S = 15cm$ ◎ スラブ・壁 $S = 18cm$ ◎ 捨てコンクリート $F_c = 18N/mm^2$ $S = 12$ ◎ 1. 化粧 打放し用塗装合板型枠とする ホームタイ（化粧用締付材・Pコーン）締付とする。 解体後、保水剤又は防水剤入りモルタル埋めを行う。 打放し部分の出隅は原則として面取り材を使用する。 ◎ 2. 一般 合板型枠		
				仮囲い	◎ 工事範囲には、鋼板塀（一部透明板）H=3,000（連続固定）で仮囲いを設ける。仮囲いには、工事中立入禁止等の標識を取り付ける。また夜間、道路、通路等に面する部分には、監督職員の指示により赤色点滅灯を取り付ける。	工事名	サンプル住宅○号館自走式駐車場平面化工事		原寸図面サイズ A2
				工用仮設建物	◎ 請負事務所・仮設便所・材料置場等、工事に伴う仮設建物を設ける場合は、監督職員、地元自治会と打合せをする。なお、仮設便所を設置する場合は水洗式とする。	図面名称	特記仕様書（1）	製 図	○○年○○月
				工用電力	◎ 構内既存施設は利用できない。 関西電力による仮設を引き込むか発電発電機による。	縮 尺	—	図面番号	No. 002 （ 17枚の内）
				工用水道	◎ 監督職員、地元自治会と打合わせの上、共用部より利用できる。なお、料金は完成検査までに精算する。	大阪市住宅供給公社住宅管理部（住宅整備課）		設 計 事 務 所	

特記仕様書（3）																							
20. アスベスト含有建材の除去および処理（建解共6章）																							
凡例 ◎印は適用事項を示す。																							
◎アスベスト含有吹き付け材の除去	（「建築物解体工事共通仕様書」） 6章3節アスベスト含有建材の除去及び処理 ◎ アスベスト含有吹き付け材の除去は6.3.1～6.3.4 によるほか、「吹き付けアスベスト等粉じん飛散防止処理工事仕様書（平成 30年 6月）大阪市都市整備局」による。	(10) アスベスト含有吹き付け材処理工事 (イ) アスベスト含有建材吹き付け材の処理は次による。 i) 剥離剤併用手工具ケレンエ法 施工に先立ち、剥離状況の確認及び試験施工（3面程度）を行うこと。なお、試験施工を行う場合は、環境測定を行う。 （測定箇所は環境省、水・大気環境局アスベストモニタリングマニュアル（第4.0版）3.1.1(2)） (ii)(i)以外を行う場合は、メーカー仕様による。 (ロ) 養生の種別 試験施工の結果による <input type="checkbox"/> レベル 1 <input checked="" type="checkbox"/> レベル 2 <input type="checkbox"/> レベル 3 (ハ) 除却工法は次による。 なお、現場確認のうえ除却工法が施工困難な場合は、監督員との協議による <input type="checkbox"/> 集じん装置付高圧水洗工法 （ <input type="checkbox"/> 15MPa 以下・ <input type="checkbox"/> 30-50MPa 程度・ <input type="checkbox"/> 100MPa 以上） <input type="checkbox"/> 超音波ケレンエ法（HEPA フィルター付掃除機併用含む） <input type="checkbox"/> 剥離剤併用手工具ケレンエ法（ <input type="checkbox"/> 溶剤系・ <input type="checkbox"/> 非溶剤系） ※塗布量及び塗布後の養生期間はメーカー仕様による。 ※塗分けは図示による。 <input type="checkbox"/> 剥離剤併用高圧水洗工法 （ <input type="checkbox"/> 30-50MPa 程度・ <input type="checkbox"/> 100MPa 以上） ※塗布量及び塗布後の養生期間はメーカー仕様による。 <input type="checkbox"/> 剥離剤併用超音波ケレンエ法 <input checked="" type="checkbox"/> 集じん装置付ディスクグラインダーケレンエ法 <input type="checkbox"/> その他（ ）																					
アスベスト含有成形板等の除去	6章5節アスベスト含有成形板の除去は6.5.1～6.5.4によるほか、次による。 (1) 解体を行う建築物と同等以上の高さにシート等にて養生を行うこと。 (2) アスベストの飛散防止と一般粉塵の飛散防止を兼ねて、十分な水圧と水量を確保できる散水設備を設けること。 (3) 除去するアスベスト含有成形板の使用面積が1,000㎡以上の場合「大阪府生活環境の保全に関する条例」による届出、書類の作成を行い監督員に提出する。 (4) 大気汚染防止法、大阪府生活環境の保全等に関する条例に基づき、工事の実施の際には設計図書その他の資料を参考に事前調査を行い、事前調査結果詳細票を作成し、監督員に対し、事前調査書面を提出して事前調査結果を説明すること。 (5) 事前調査書面（写）は3年間保存すること。 (6) マニフェストには、がれき類（石綿含有産業廃棄物）であることを明示する。 (7) アスベスト含有せっこうボードの処分は管理型最終処分場で埋立処分し、アスベスト含有せっこうボード以外のアスベスト含有成形板の処分は石綿含有産業廃棄物として安定型最終処分場で埋立処分すること (8) 撤去されたアスベスト含有成形板の処分が完了した場合は、マニフェストを監督員に提出し、処分が確実に行われたことの確認を受ける。 (9) 外壁仕上げ材がアスベスト含有建材の場合は、アンカー施工時に先立ち湿潤のうえ必要な部分を除去し施工を行うこと。																						
			<table border="1"> <tr> <td>工事名称</td> <td colspan="2">サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事</td> <td>原寸図面サイズ</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2"></td> <td>A2</td> </tr> <tr> <td>図面名称</td> <td>特記仕様書（3）</td> <td>製 図</td> <td>〇〇年〇〇月</td> </tr> <tr> <td>縮 尺</td> <td>—</td> <td>図面番号</td> <td>No. 004 （21枚の内）</td> </tr> <tr> <td colspan="3">大阪市住宅供給公社住宅管理部（住宅整備課）</td> <td>設計事務所</td> </tr> </table>	工事名称	サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事		原寸図面サイズ				A2	図面名称	特記仕様書（3）	製 図	〇〇年〇〇月	縮 尺	—	図面番号	No. 004 （21枚の内）	大阪市住宅供給公社住宅管理部（住宅整備課）			設計事務所
工事名称	サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事		原寸図面サイズ																				
			A2																				
図面名称	特記仕様書（3）	製 図	〇〇年〇〇月																				
縮 尺	—	図面番号	No. 004 （21枚の内）																				
大阪市住宅供給公社住宅管理部（住宅整備課）			設計事務所																				

工事概要

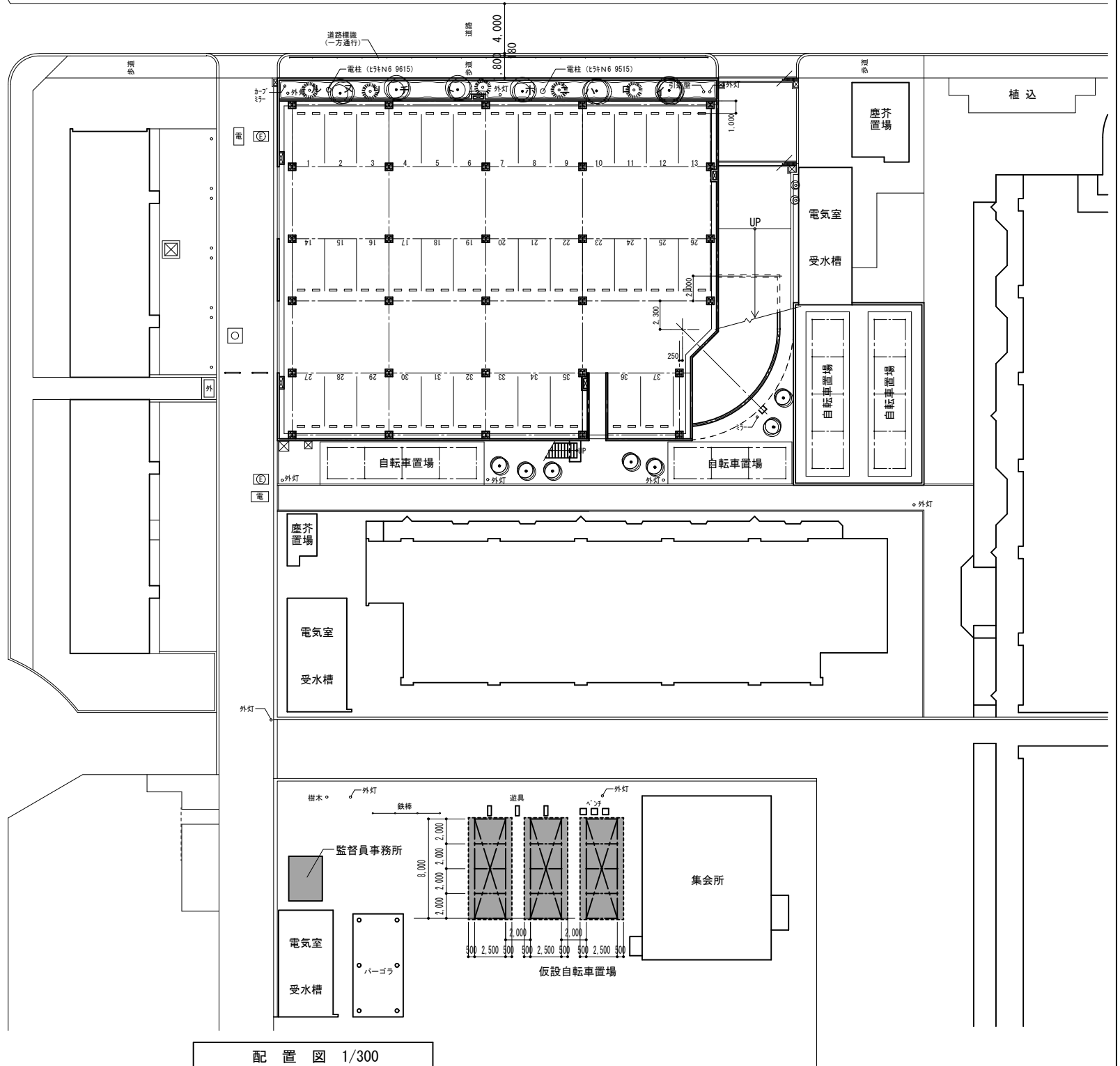
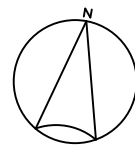
工事場所	大阪市〇〇区〇〇 ◇丁目◇番 サンプル住宅〇号館 (◇◇◇駐車場)						
	施設	構造	階数	建築面積	床面積	軒高	最高部高
撤去工事	駐車場	鉄骨造	平家建				
	・コンクリート壁面、石綿含有仕上塗材（下地調整材共）除去工事						
	・R階駐車場（鉄骨造）、自走スロープ部（RC造）撤去解体工事						
電気設備撤去工事	・1階駐車場アスファルト舗装全面撤去 ・GL下部撤去範囲は図示による						
	・照明設備（屋外陣笠タイプは除く）						
	・自動火災報知設備						
	上記設備に伴う露出配管、ボックス及び配線の撤去を行う。						
	撤去機器材リスト						
	撤去機器	仕様	数量	単位	備考		
	照明器具	F L 40W×2					
	照明器具	F L 20W×1			壁面取付		
	照明器具	H F 100W×1			R階（ホ-13.5m共）		
	照明器具	H F 100W×1			R階 壁面取付		
	自火報受信機	P-2-5L			3号館住棟受信機へ移報あり		
	総合盤	発信機・ベル・ランプ					
	熱感知器	差動式スポット					
	自動点滅器	1 個			撤去後、駐車場電灯分電盤上部H形鋼に移設。		
	電線	HIV1. 2					
電線	HIV1. 6						
電線	IV1. 6						
電線	IV2. 0						
電線	IV5. 5						
ケーブル	HP2. 0-2C						
ケーブル	VVF1. 6-3C						
ケーブル	VVF2. 0-2C						
ケーブル	CV5. 5-2C						
レースウェイ	40×40						
電線管	G16						
電線管	E19						
電線管	E25						
プルボックス	150×150×100						
プルボックス	100×100×50			レースウェイ用			
丸形露出ボックス	(19) 1方出						
移動式粉末消火器							
(注記)							
1. 蛍光灯、水銀ランプは再資源化施設にて再資源化を行うこと。							
2. 駐車場電灯契約の契約内容を電力会社に確認し、必要な場合契約変更手続きを行うこと。							
3. 消防設備の廃止手続きを行うこと。							
4. 自火報受信機の警報が、3号館住棟受信機に移報されているため、3号館住棟受信機にて結線を外し、表示を空白にすること。							
5. 埋込配管配線については、配線のみ撤去すること。							
新設機器材リスト							
自動点滅器		1	台	支持金具に取付			
ケーブル	EM-EEF1. 6-3C	2	m				
撤去跡整備工事							
・〇〇台の屋外駐車場整備を施す							
・雨水排水の整備（既存雨水会所、既存排水街渠）							

◆ 一般事項

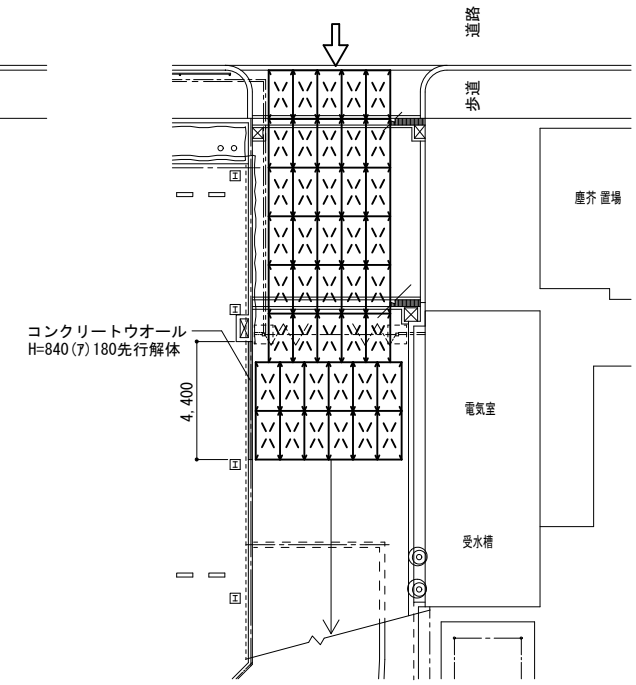
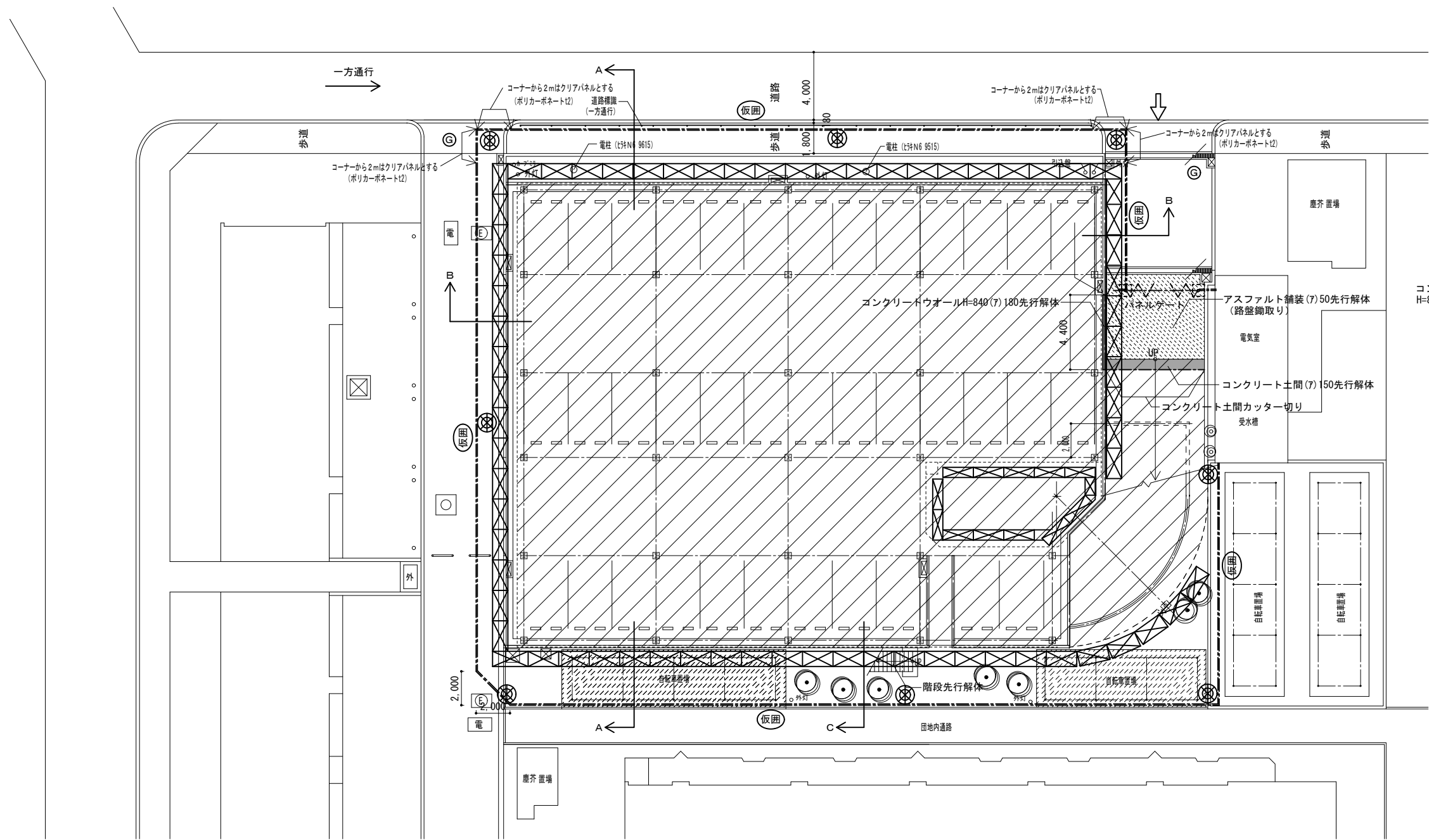
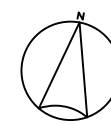
- ・図示範囲（仮設計画兼撤去範囲平面図）の解体撤去工事を行う。
- ・本工事に必要な官公署その他の手続きは速やかに行うこと。
- ・本工事に伴うガラ等の撤去材は速やかに場外処分すること。
- ・安全対策については現場の状況に応じ適切な方法を講じること。
- ・本工により破損を生じた場所は既存に倣い補修のこと。
- ・解体にあたり電気引込み架空線の養生に努め十分な注意をすること。
- ・又、必要に応じ絶縁カバーの取付等関西電力と打合せを行うこと。

◆ 工事仕様書

- ・図示範囲（仮設計画兼撤去範囲平面図）の解体撤去工事を行う。
- ・1階駐車場床面は既存のままとし、鉄骨柱ベースプレート上端でガス切断としコンクリート基礎は存置する。
- ・工事範囲内にある廃棄物については、関係法令に従って適切に撤去処分すること。
- ・アスベスト含有建材（外壁塗材、下地調整材）にアスベストは含有とする。



樹木撤去リスト												工事名称		サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事		原寸図面サイズ
記号	幹周	W	H	記号	幹周	W	H	記号	幹周	W	H	図面名称		製 図		〇〇年〇〇月
イ	0.76	3.0	6.0	ホ	0.69	3.0	6.0	リ	0.66	3.0	6.0	工事概要・現況配置図		製 図		〇〇年〇〇月
ロ		1.0	2.0	ヘ		1.0	2.0	ヌ		1.0	2.0	縮 尺		図面番号		No. 006 (21 枚の内)
ハ	0.77	3.0	6.0	ト	0.86	3.0	6.0	ル	0.57	3.0	5.0	大阪市住宅供給公社住宅管理部（住宅整備課）				
ニ		1.0	2.0	チ		1.0	2.0									設計事務所

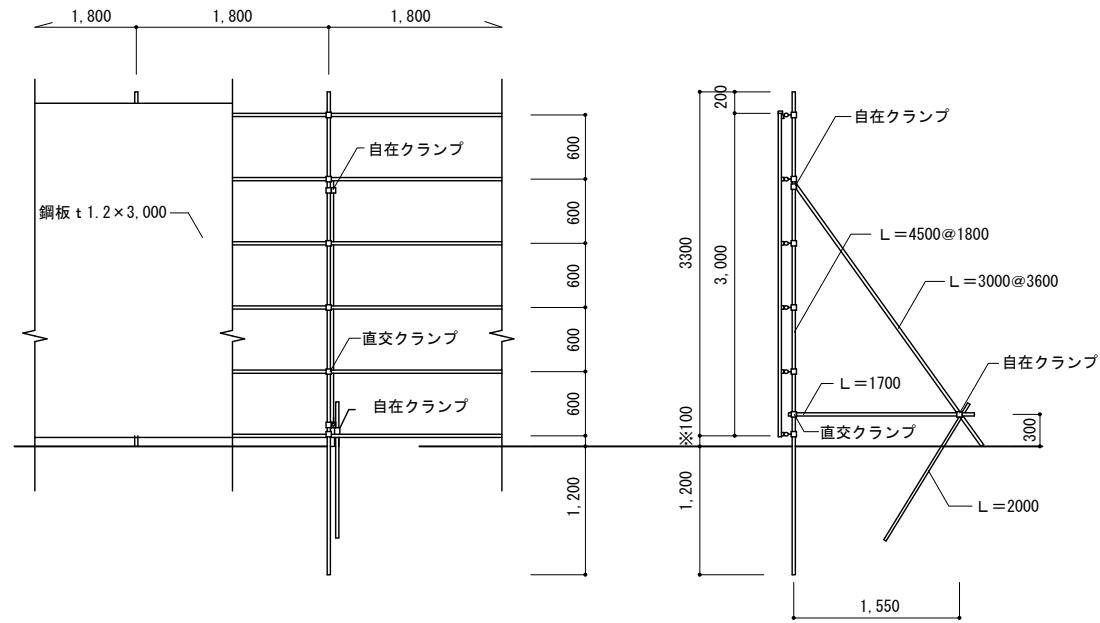


養生敷き鉄板仮設計画平面図 1/200

仮設計画兼撤去範囲平面図 1/200

凡例

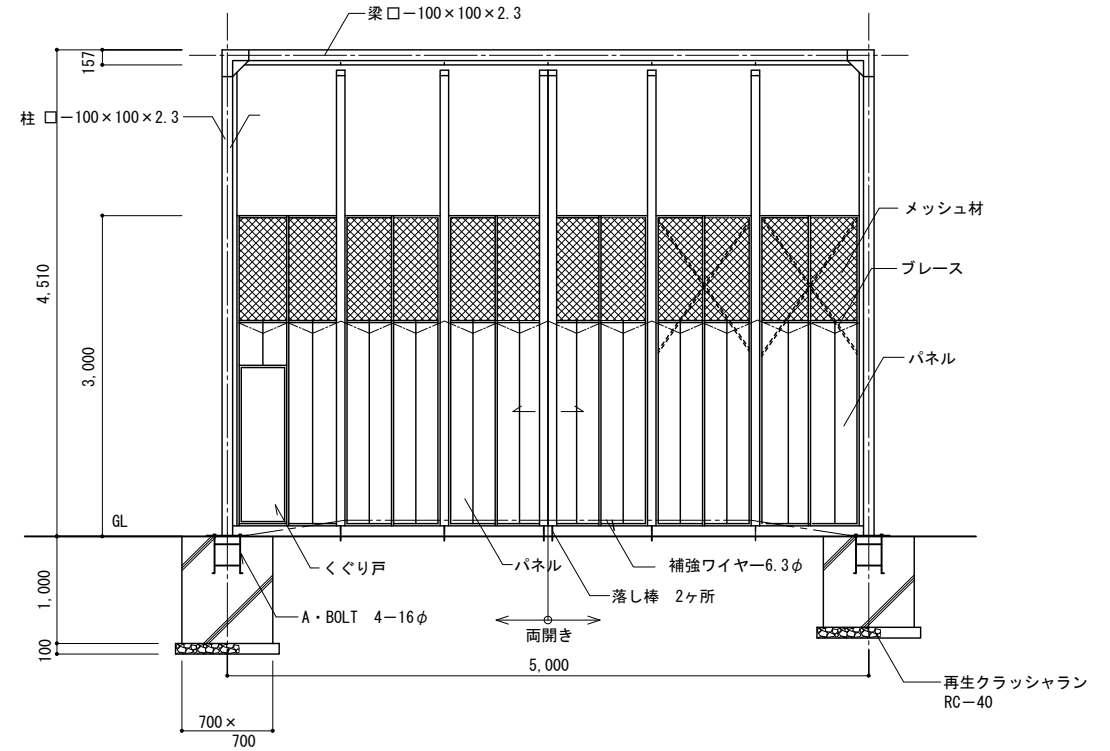
	建物解体範囲を示す		パネルゲート位置を示す		枠組足場W=900を示す	工事名称 サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事	原寸図面サイズ A2	
	コンクリート土間(7)150先行解体 コンクリートウォールH=840(7)180先行解体		工事用進入口		養生敷き鉄板914×1829 t22敷込範囲を示す		図面名称 仮設計画兼撤去範囲平面図	製図 〇〇年〇〇月
	アスファルト舗装(7)50先行解体 (路盤鉤取り)		ガードマン配備位置を示す		防犯灯位置ヲ示ス(8灯)	縮尺 1/200	図面番号 No. 007 (21枚の内)	
	鋼製仮囲い(H=3000)範囲を示す		自転車置場折版屋根取外復旧			大阪市住宅供給公社住宅管理部(住宅整備課)		設計事務所



特記仕様

鋼管支柱仮囲い(鋼板 t1.2) 支柱・胴縁等単管パイプは全て外径48.6φ x t2.4とする。

※安全支障のある場合は100を0とする。



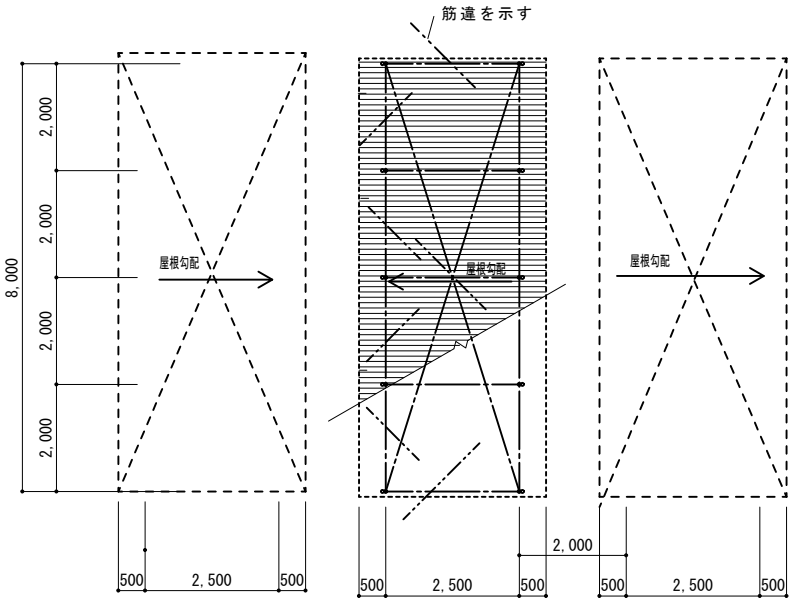
特記仕様

門扉本体については日本機電(株)(NKパネルゲートPGN型)、太陽工業(株)(パネルゲート)、オカモト産業(株)(OKパネルゲート54型)、又は同等品以上とする。

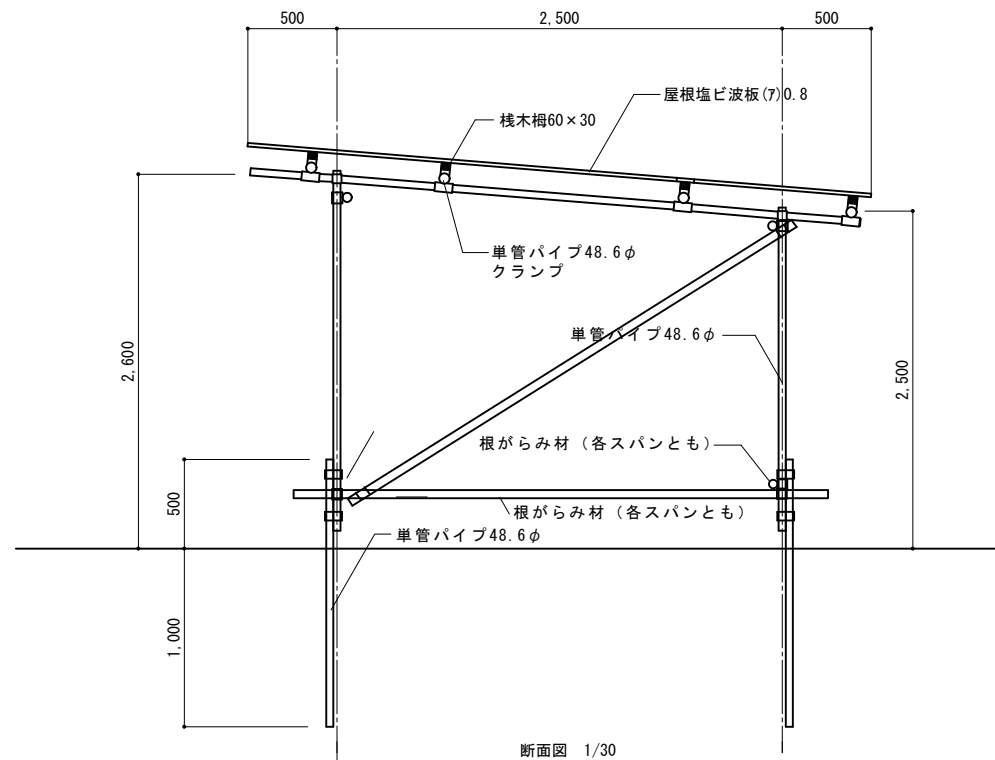
基礎コンクリート設計基準強度Fc = 18 N/mm²、スランプ15cm 施錠金物及び南京錠付。

仮設自転車置場

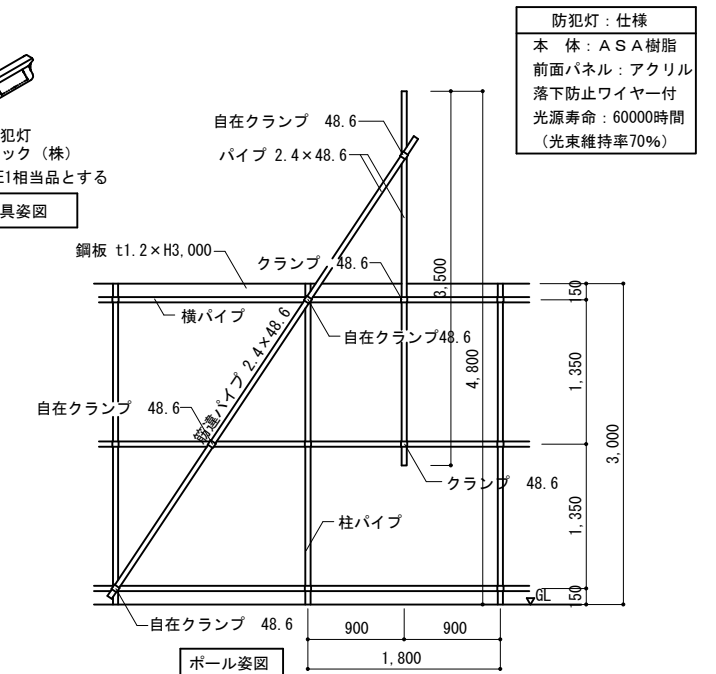
防犯灯(参考図)



平面図 1/100

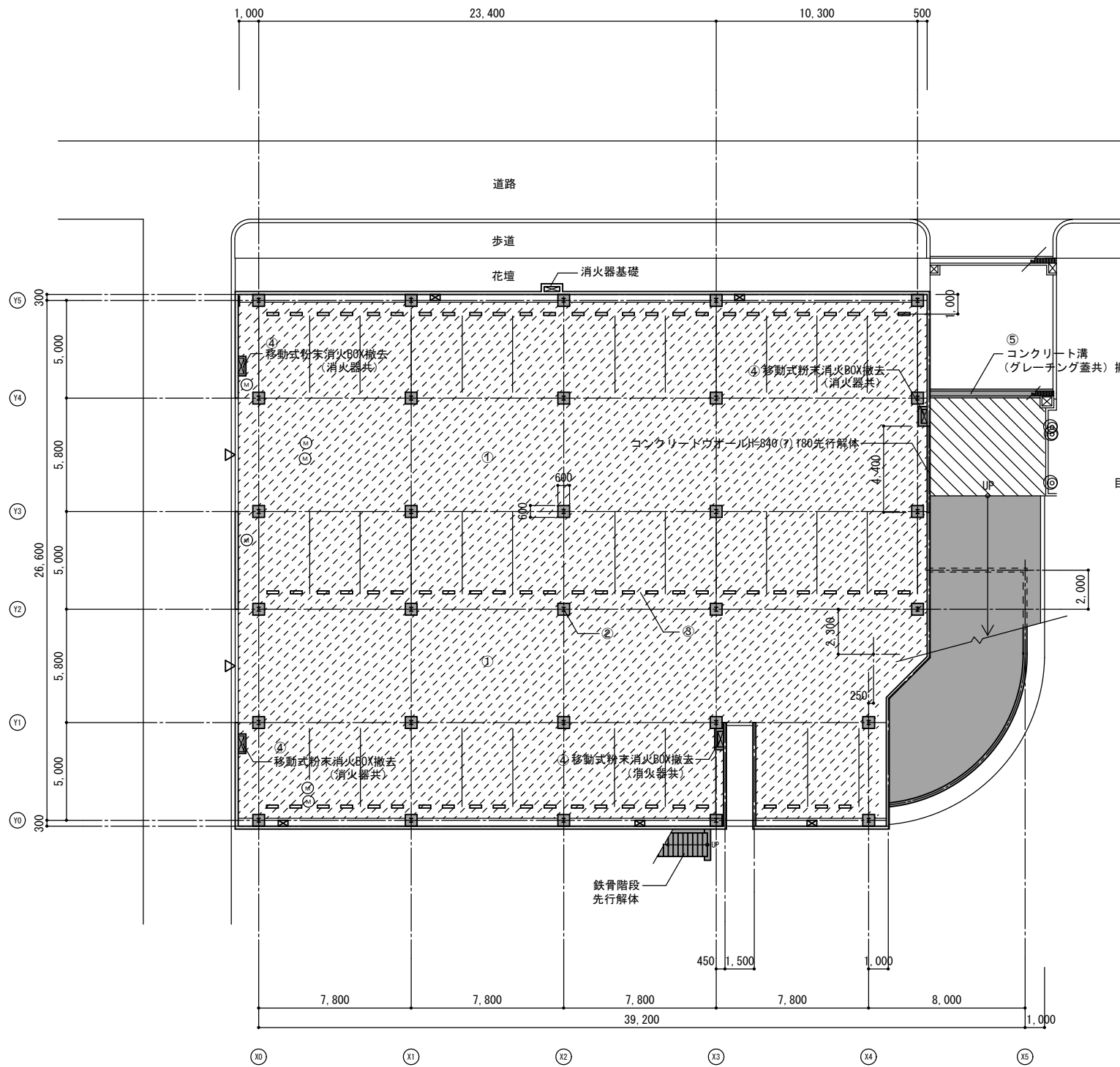


断面図 1/30

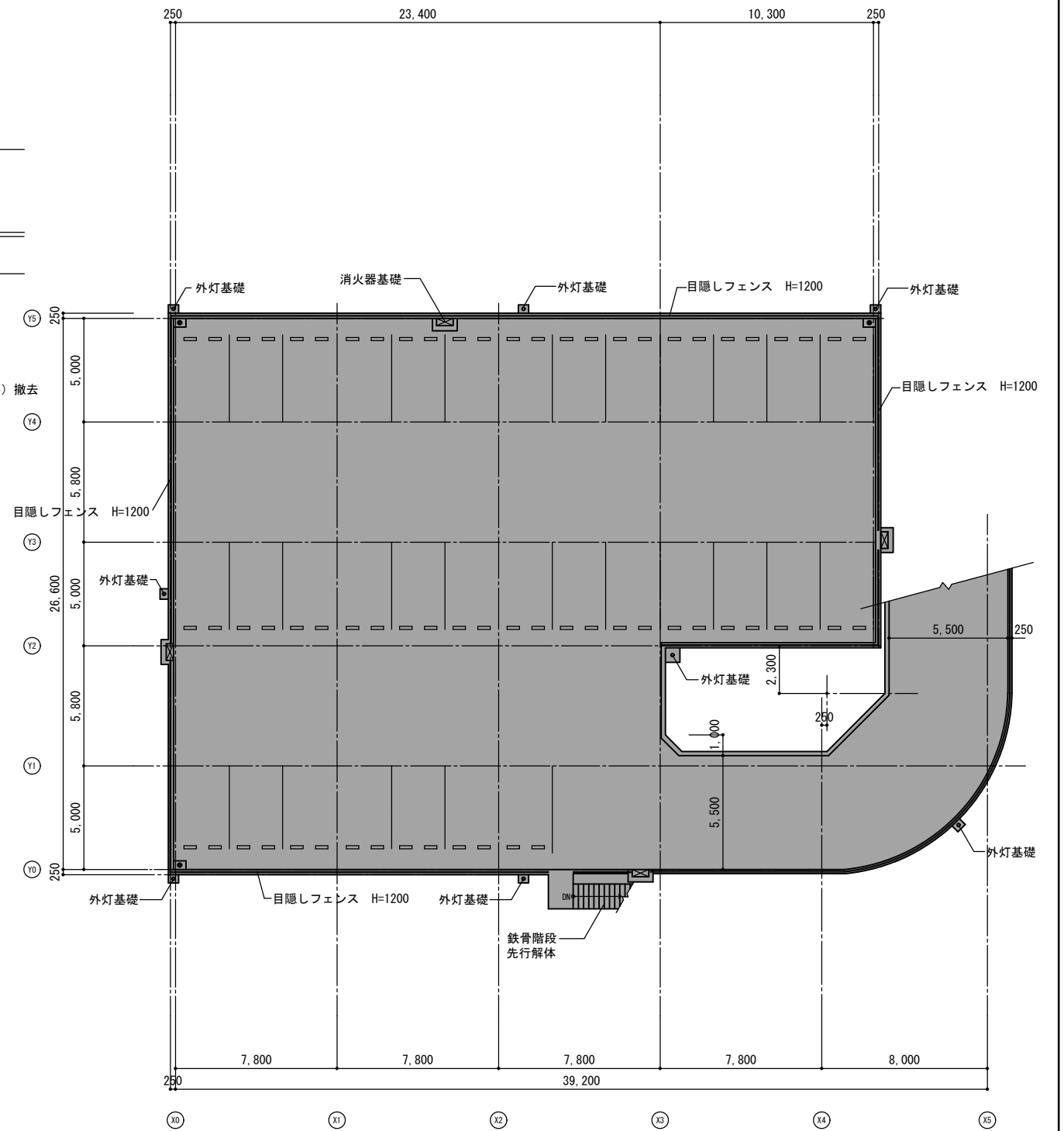


防犯灯:仕様
 本体:ASA樹脂
 前面パネル:アクリル
 落下防止ワイヤー付
 光源寿命:60000時間
 (光束維持率70%)

工事名称	サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事		原寸図面サイズ
			A2
図面名称	仮設材詳細図	製図	〇〇年〇〇月
縮尺	1/50	図面番号	No. 009 (21枚の内)
大阪市住宅供給公社住宅管理部(住宅整備課)			設計事務所

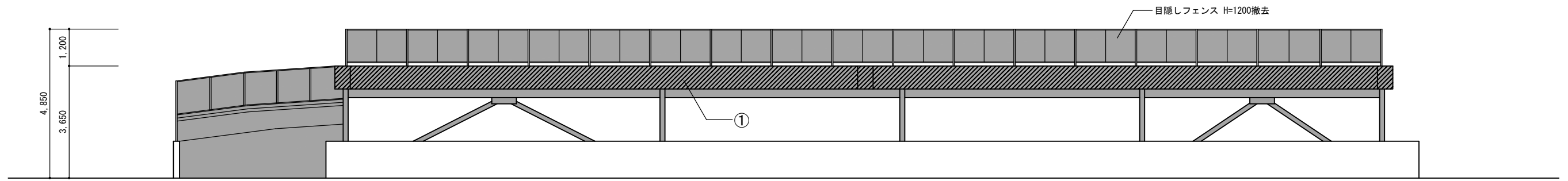


1階平面図 1/200

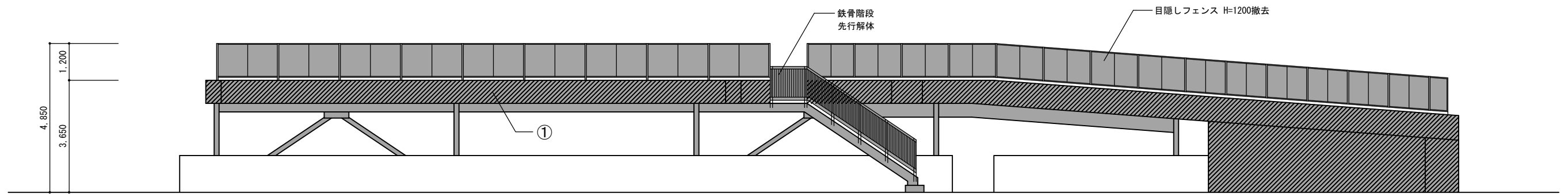


2階平面図 1/200

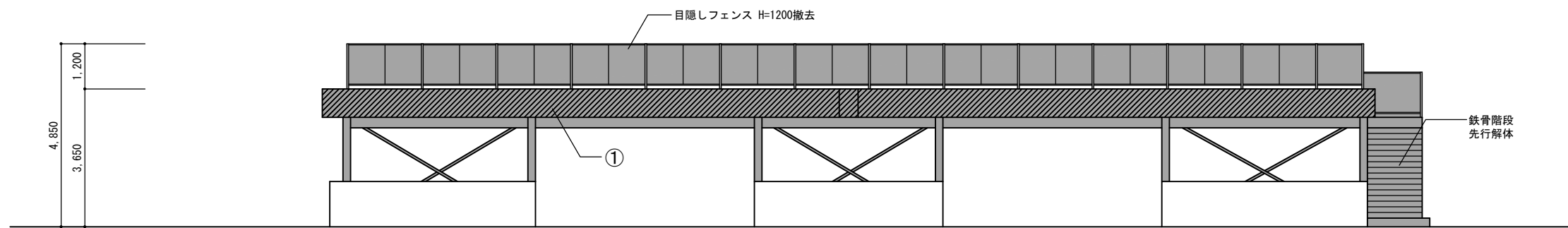
①		1階 撤去範囲を示す (鉄骨柱、柱脚部分のみ撤去)	③		1階駐車場止め撤去	④		移動式粉末消火BOX撤去 (消火器共)	工事名称	サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事			原寸図面サイズ
		2階 撤去範囲を示す			既存雨水会所位置を示す			コンクリート溝 (グレーチング蓋共) 撤去	図面名称	現況撤去平面図	製図	〇〇年〇〇月	A 2
②		柱根巻きコンクリート撤去	⑤		アスファルト舗装 t50先行解体範囲を示す	M		既存マンホール位置を示す	縮尺	1/200	図面番号	No. 010 (21枚の内)	設計事務所
									大阪市住宅供給公社住宅管理部 (住宅整備課)				



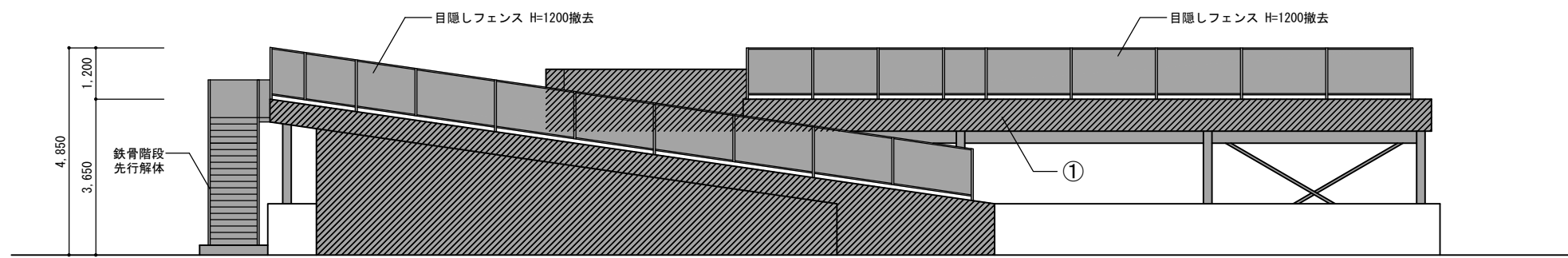
北立面図 1/100



南立面図 1/100



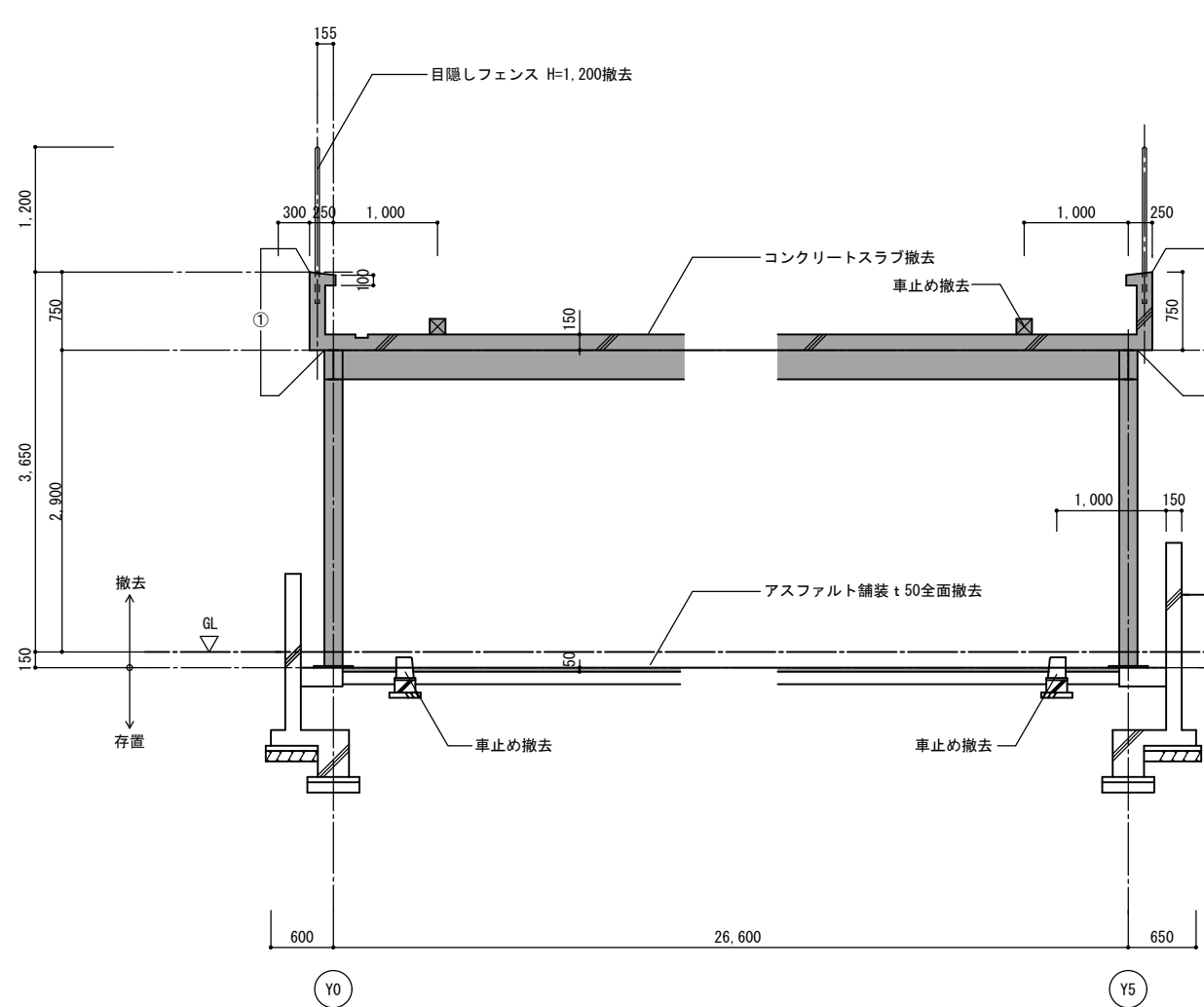
西立面図 1/100



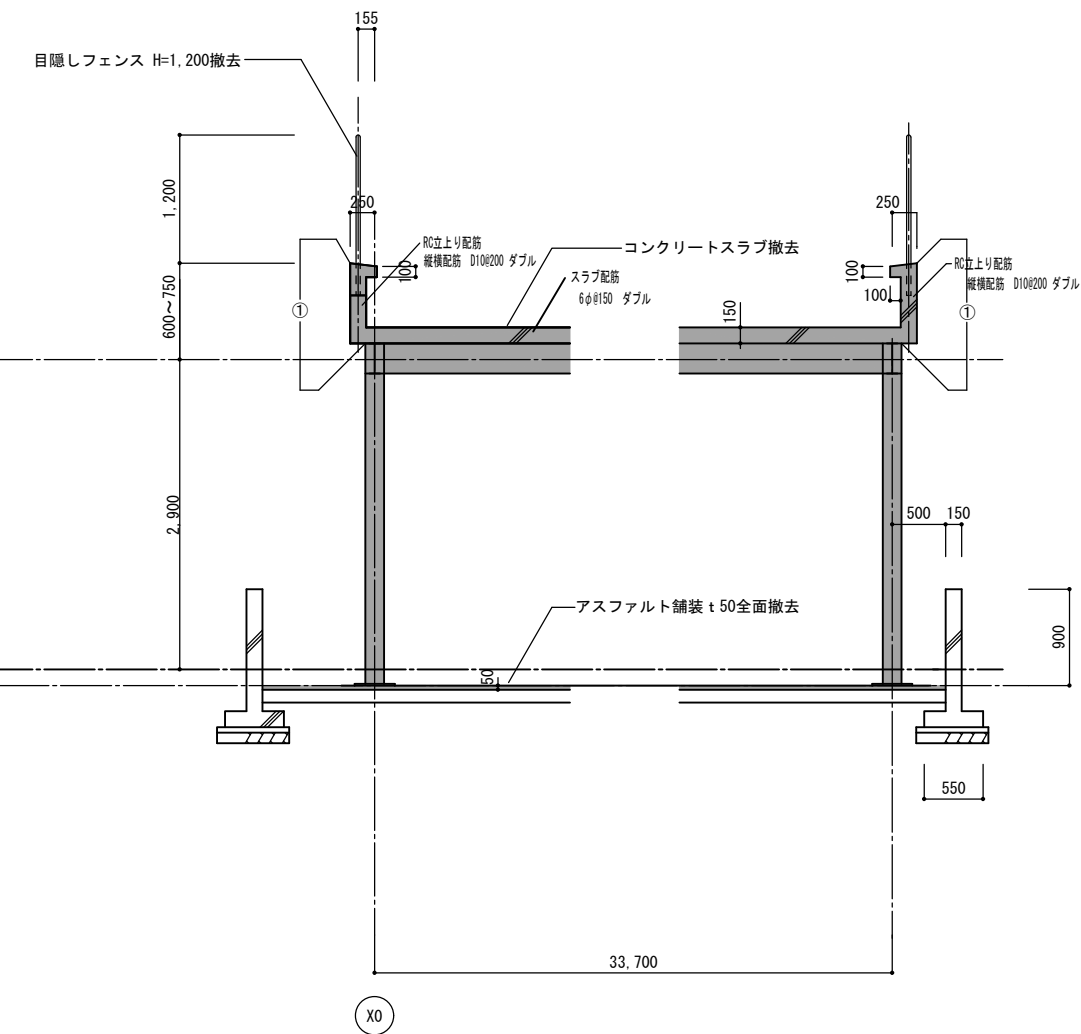
東立面図 1/100

- 撤去範囲を示す
- ①アスベスト含有塗材複層塗材（吹付けタイル）除去

工事名称	サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事			原寸図面サイズ
図面名称	現況撤去立面図	製図	〇〇年〇〇月	
縮尺	1/100	図面番号	No. 011 (21枚の内)	
大阪市住宅供給公社住宅管理部 (住宅整備課)			設計事務所	



X2通り 断面詳細図 1/50

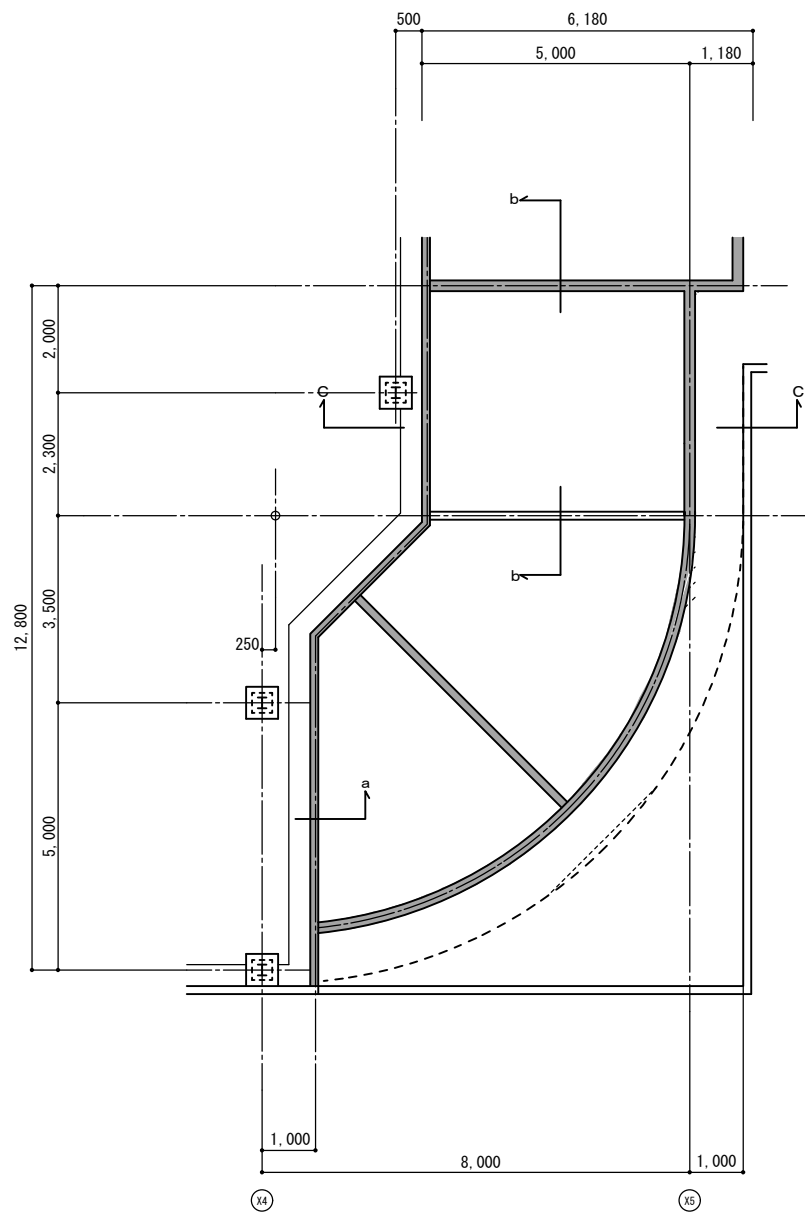


Y4通り 断面詳細図 1/50

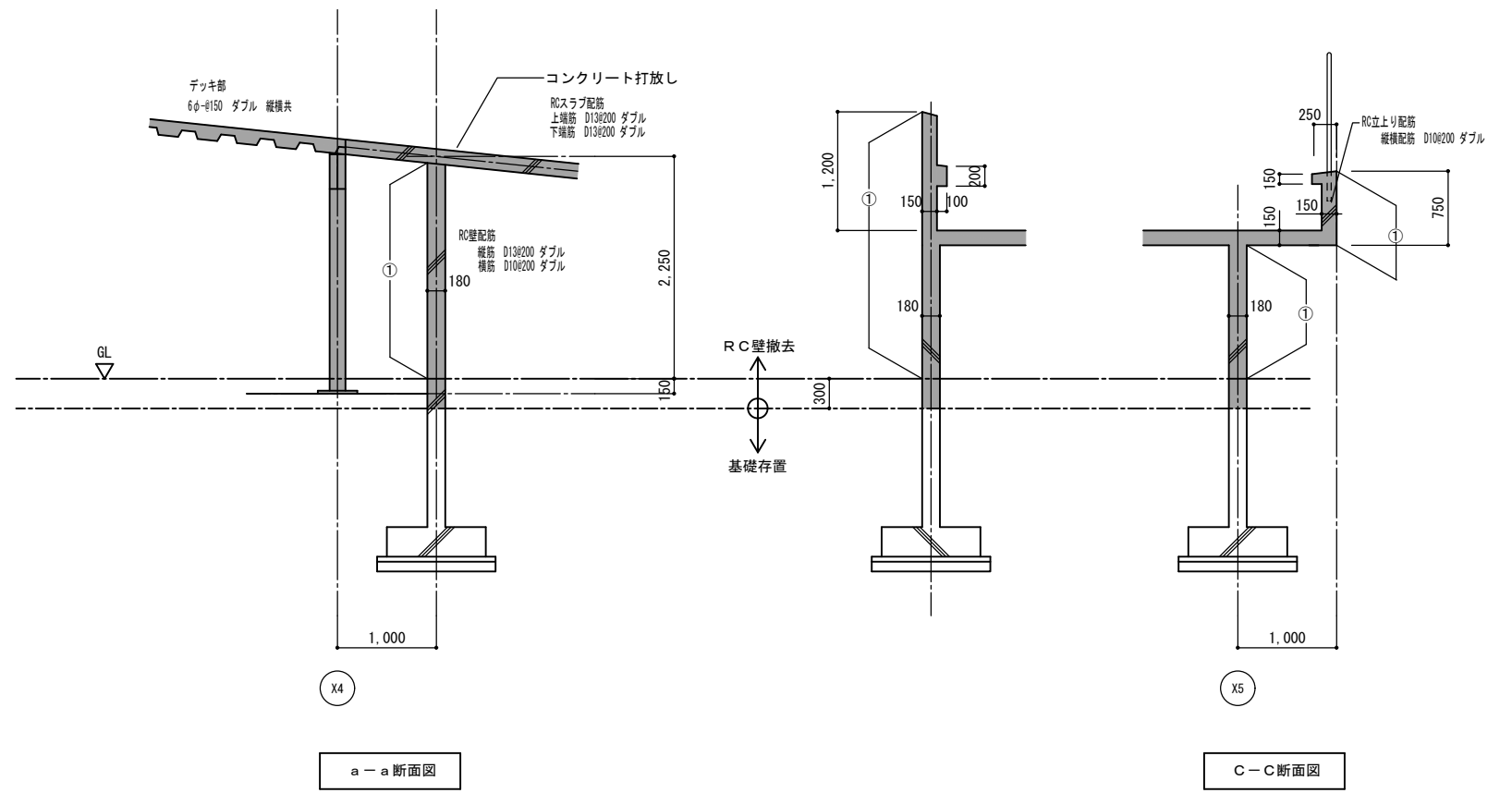
撤去範囲を示す

① アスベスト含有塗材複層塗材（吹付けタイル）除去

工事名称	サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事		原寸図面サイズ
図面名称	現況撤去断面詳細図	製図	〇〇年〇〇月
縮尺	1/50	図面番号	No. 012 (21枚の内)
大阪市住宅供給公社住宅管理部（住宅整備課）			設計事務所

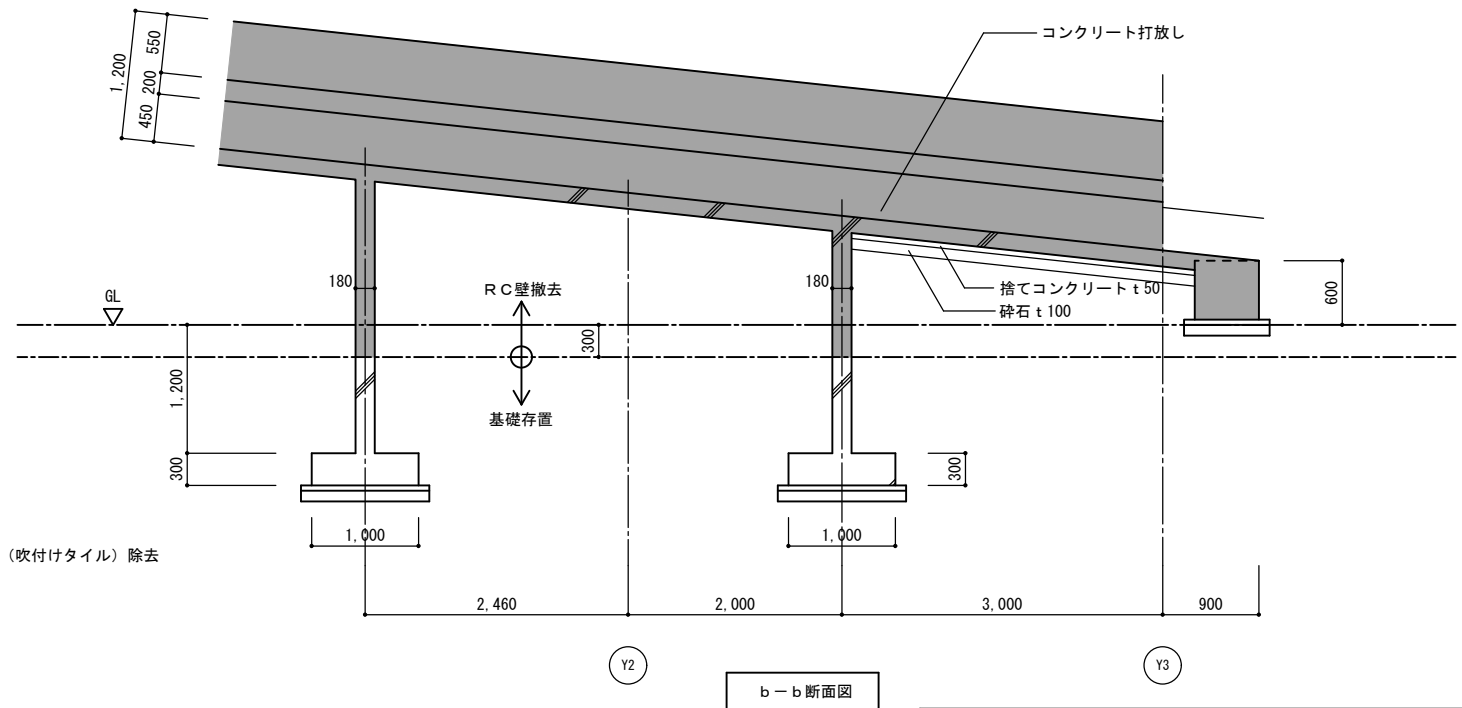


スロープ詳細図 1/100



a-a断面図

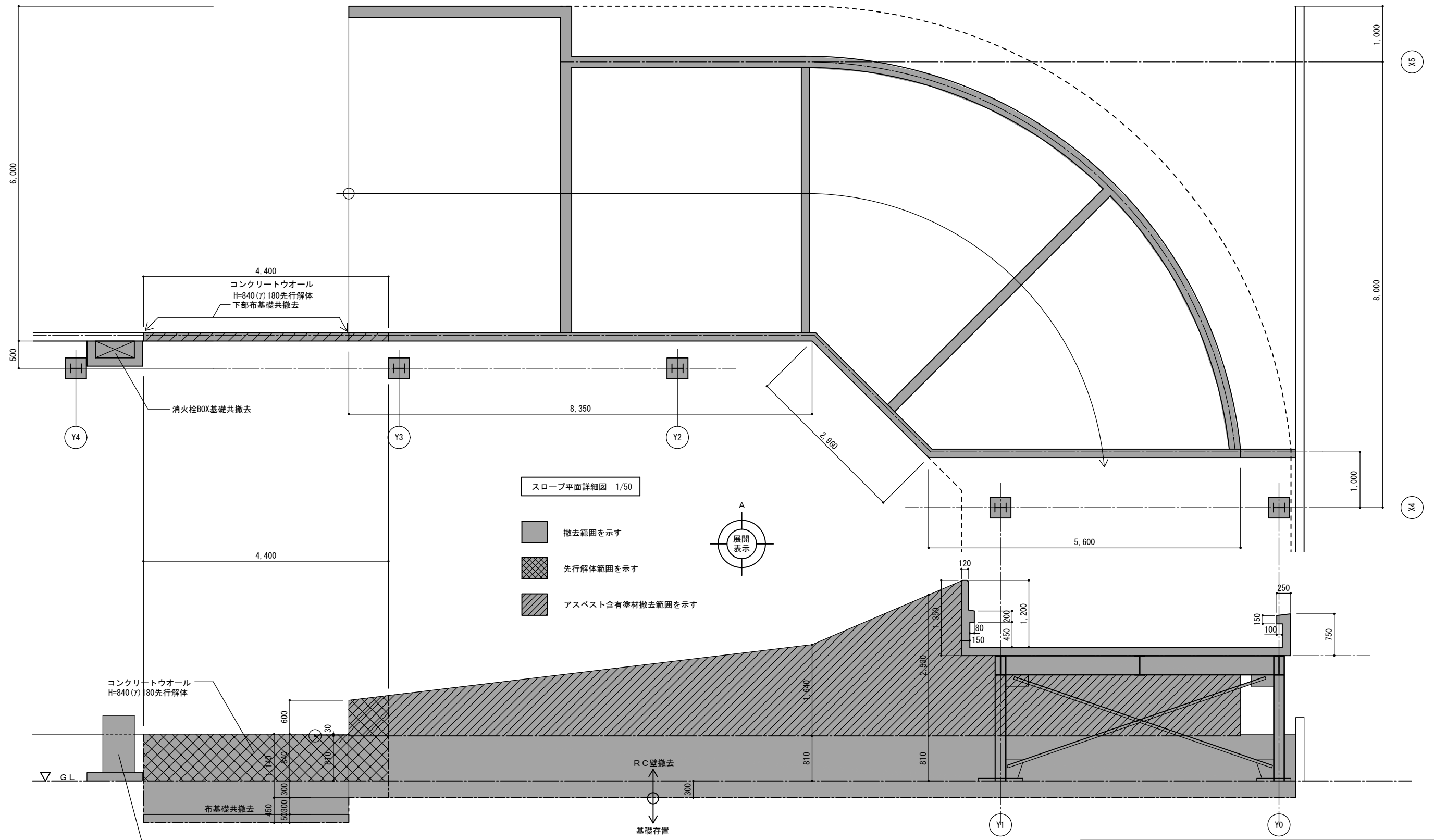
C-C断面図



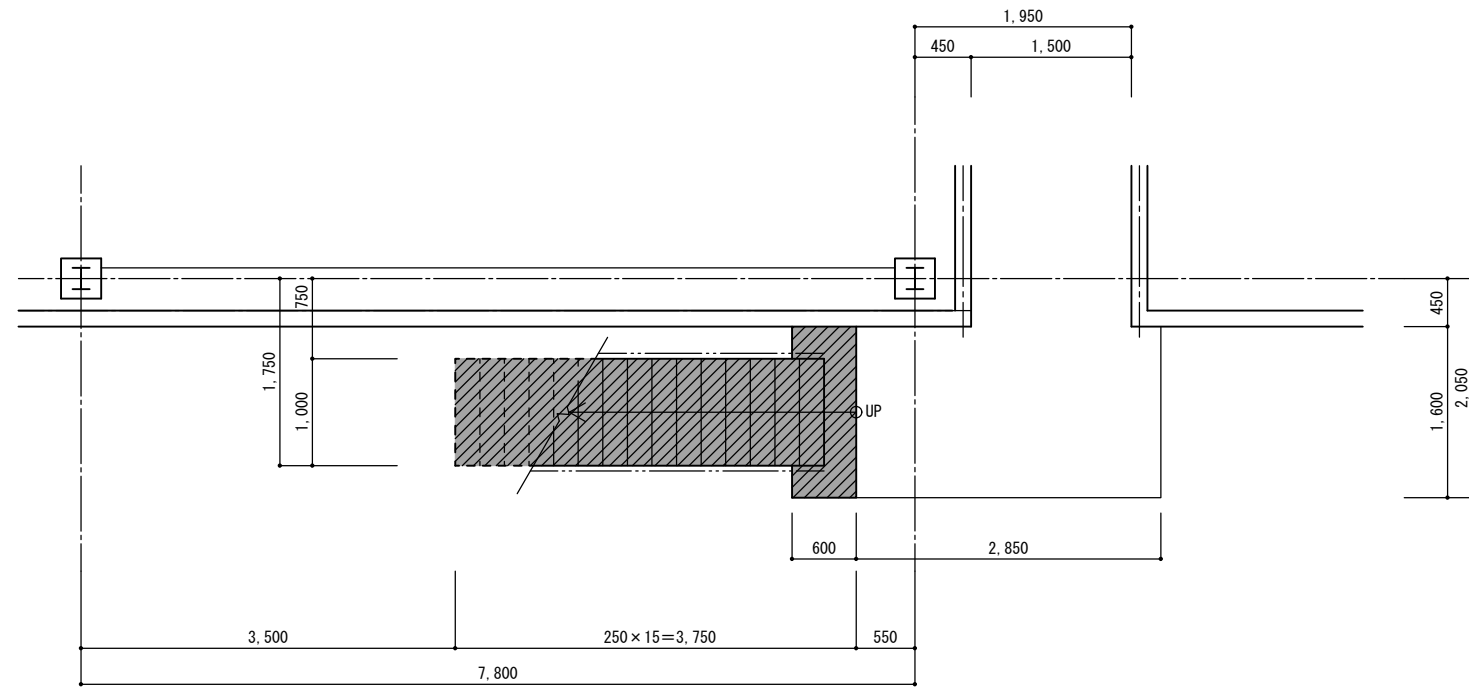
b-b断面図

- 撤去範囲を示す
- ① アスベスト含有塗材複層塗材 (吹付けタイル) 除去

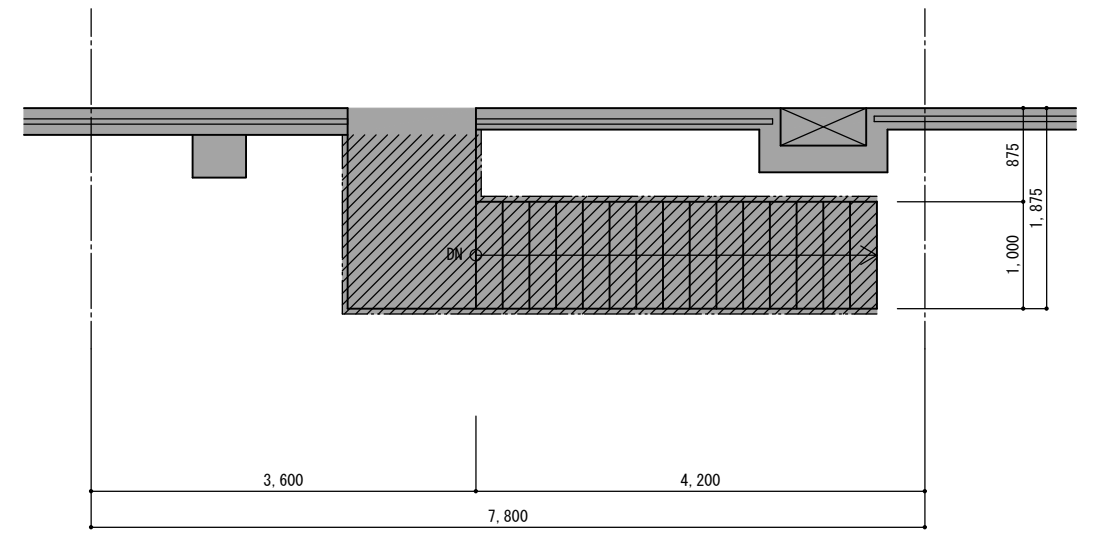
工事名称	サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事		原寸図面サイズ
			A 2
図面名称	スロープ詳細図 (1)	製図	〇〇年〇〇月
縮尺	1/100 1/50	図面番号	No. 013 (21枚の内)
大阪市住宅供給公社住宅管理部 (住宅整備課)			設計事務所



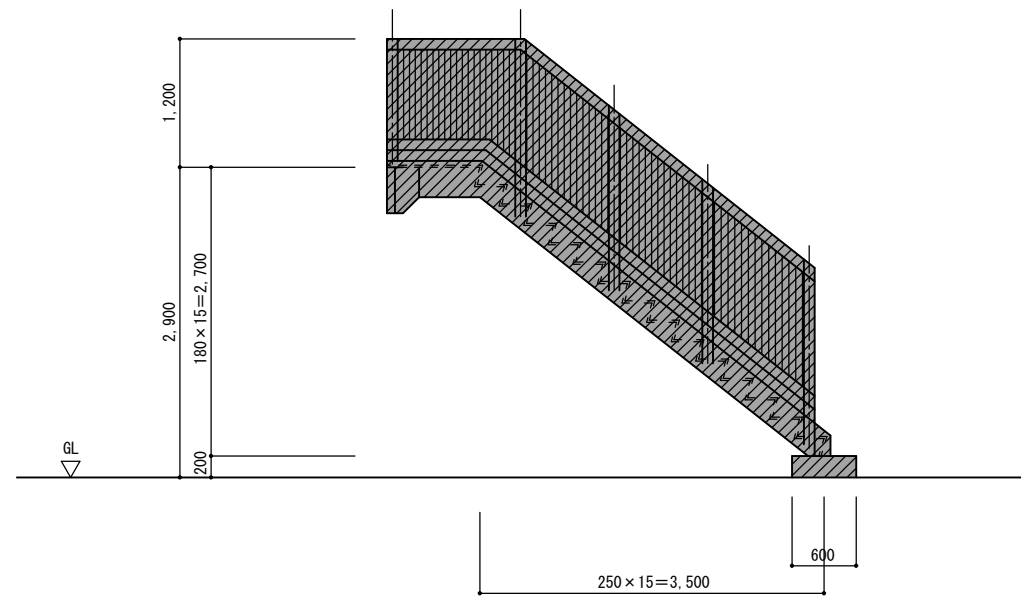
工事名称	サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事			原寸図面サイズ
図面名称	スロープ詳細図(2)	製図	〇〇年〇〇月	
縮尺	1/100	図面番号	No. 014 (21枚の内)	
大阪市住宅供給公社住宅管理部(住宅整備課)			設計事務所	




1階 階段平面図 1/50

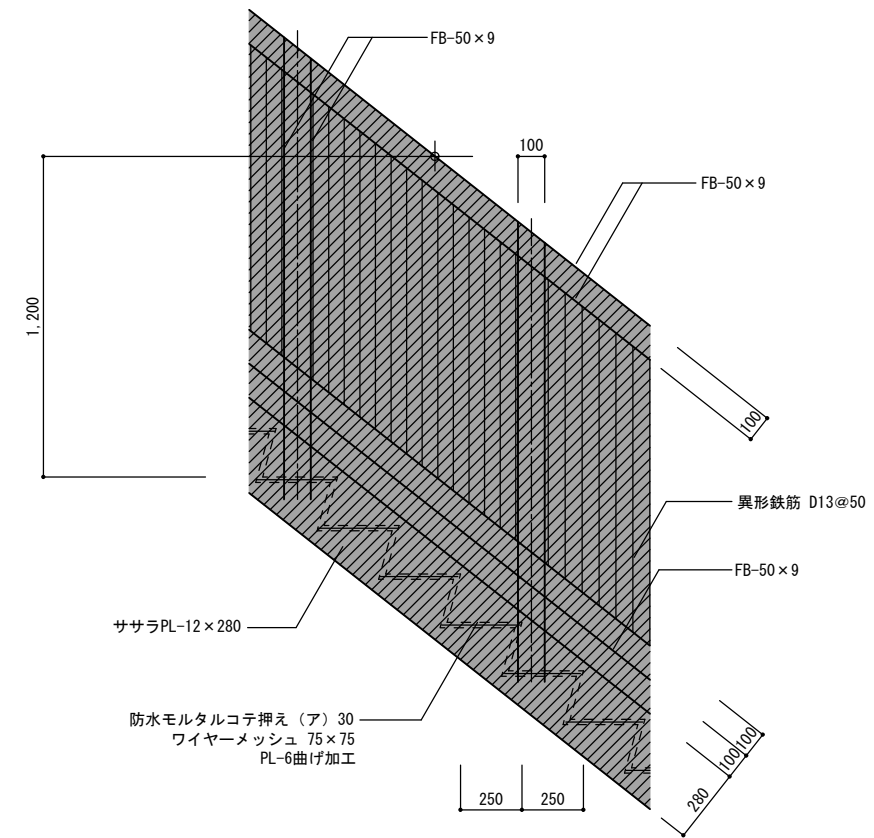


2階 階段平面図 1/50



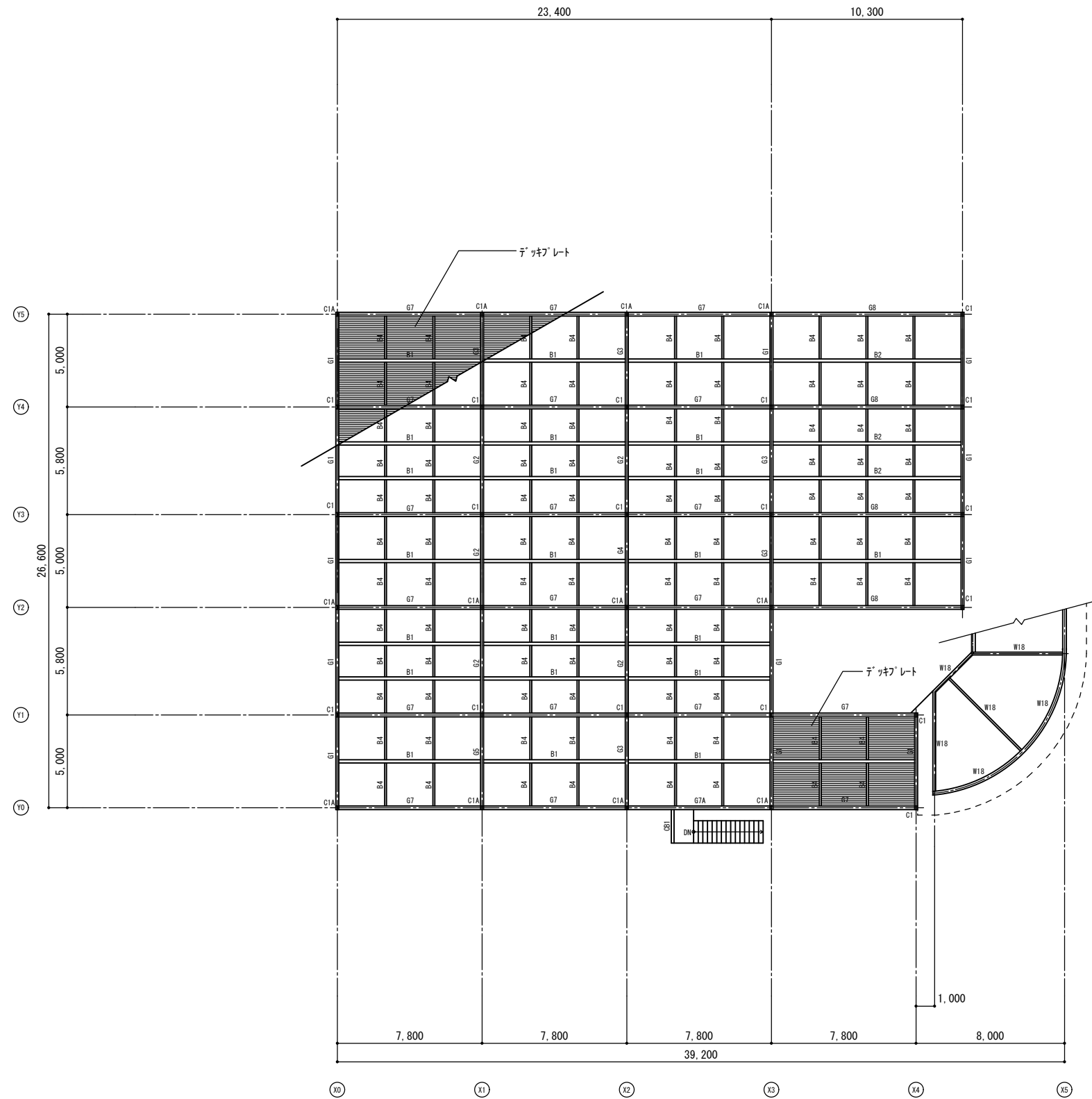
階段断面図 1/50

 先行解体範囲を示す



階段断面図 1/20

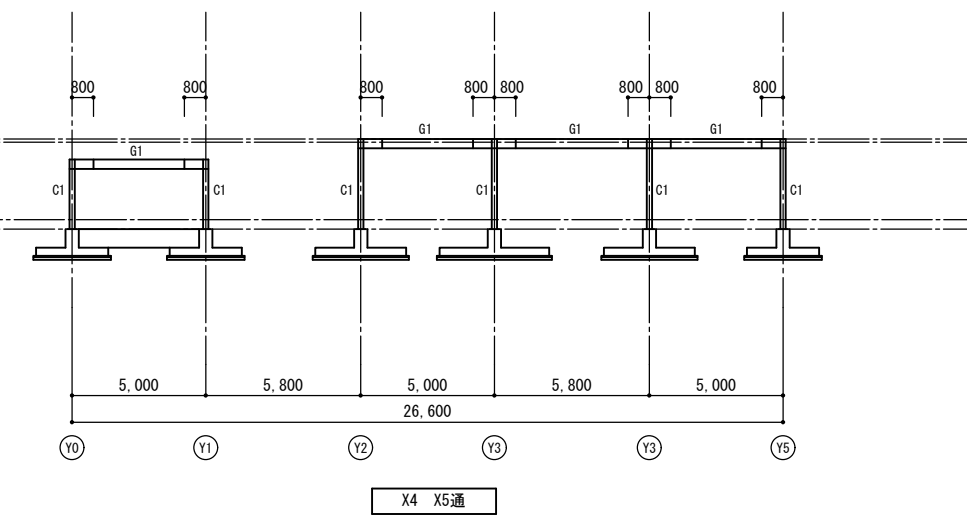
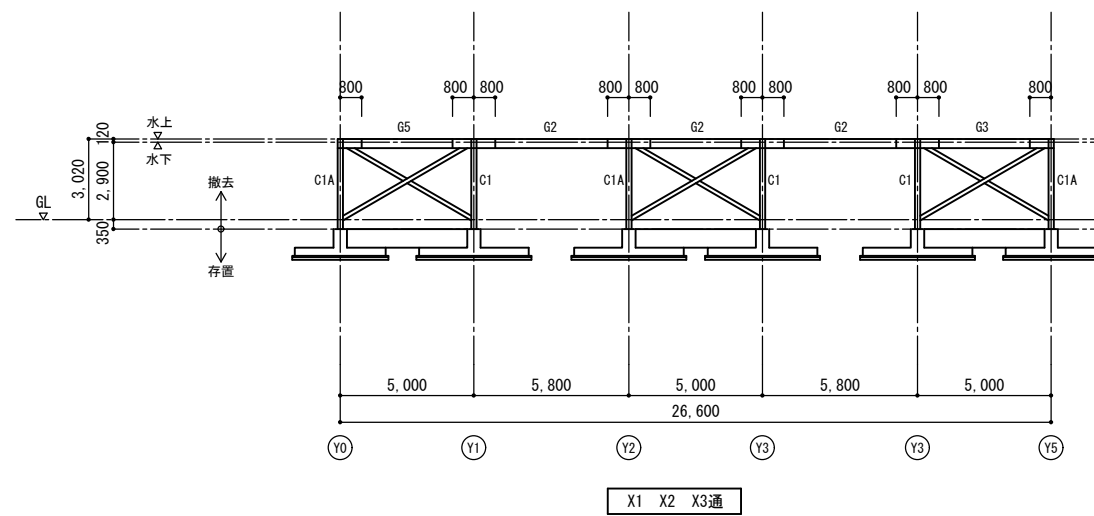
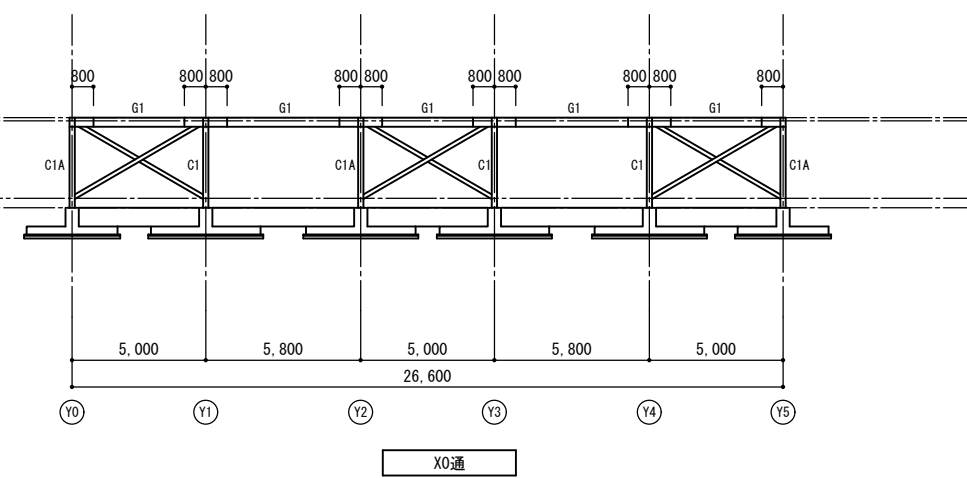
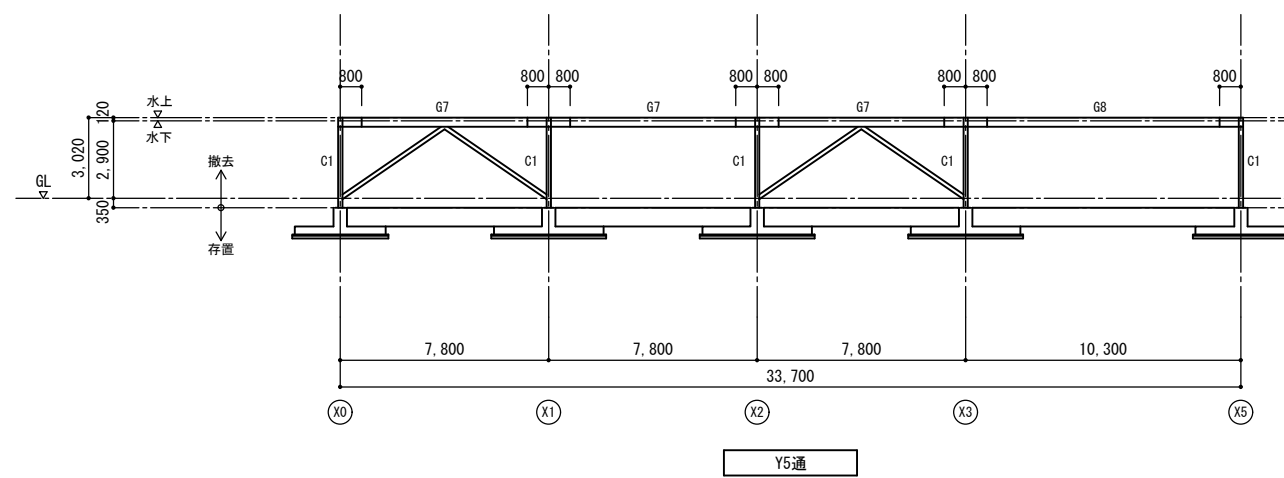
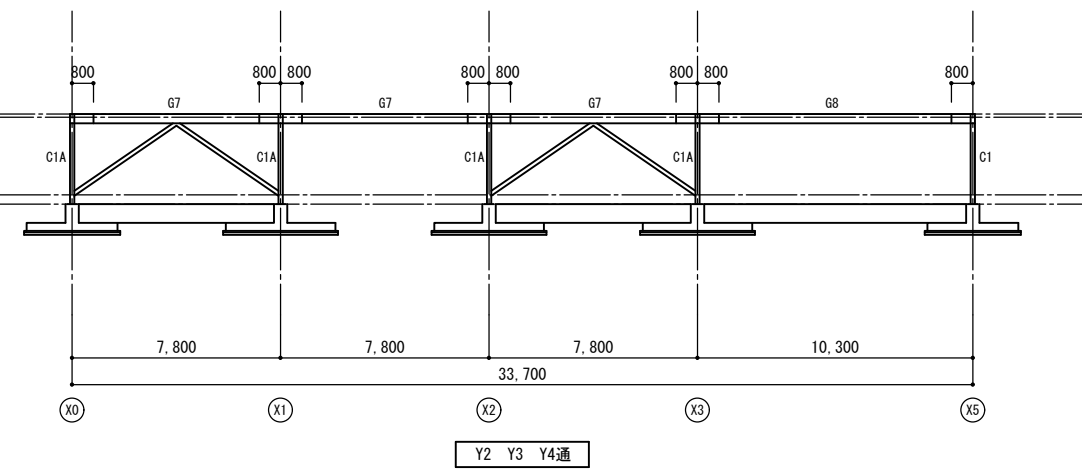
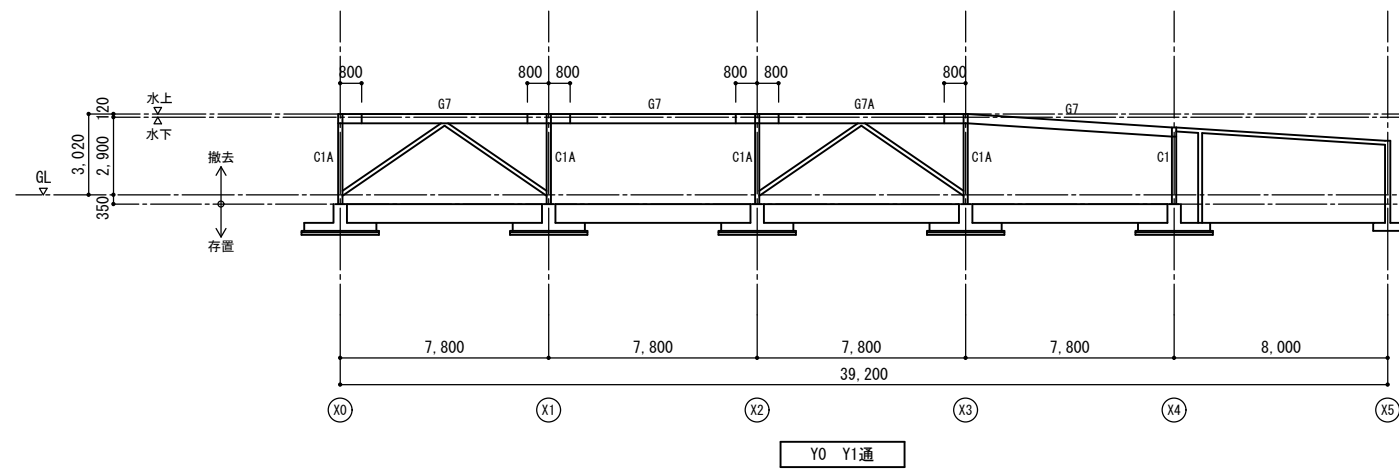
工事名称	サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事		原寸図面サイズ
図面名称	現況撤去階段詳細図	製 図	〇〇年〇〇月
縮 尺	1/50 1/20	図面番号	No. 015 (21枚の内)
大阪市住宅供給公社住宅管理部 (住宅整備課)			設計事務所



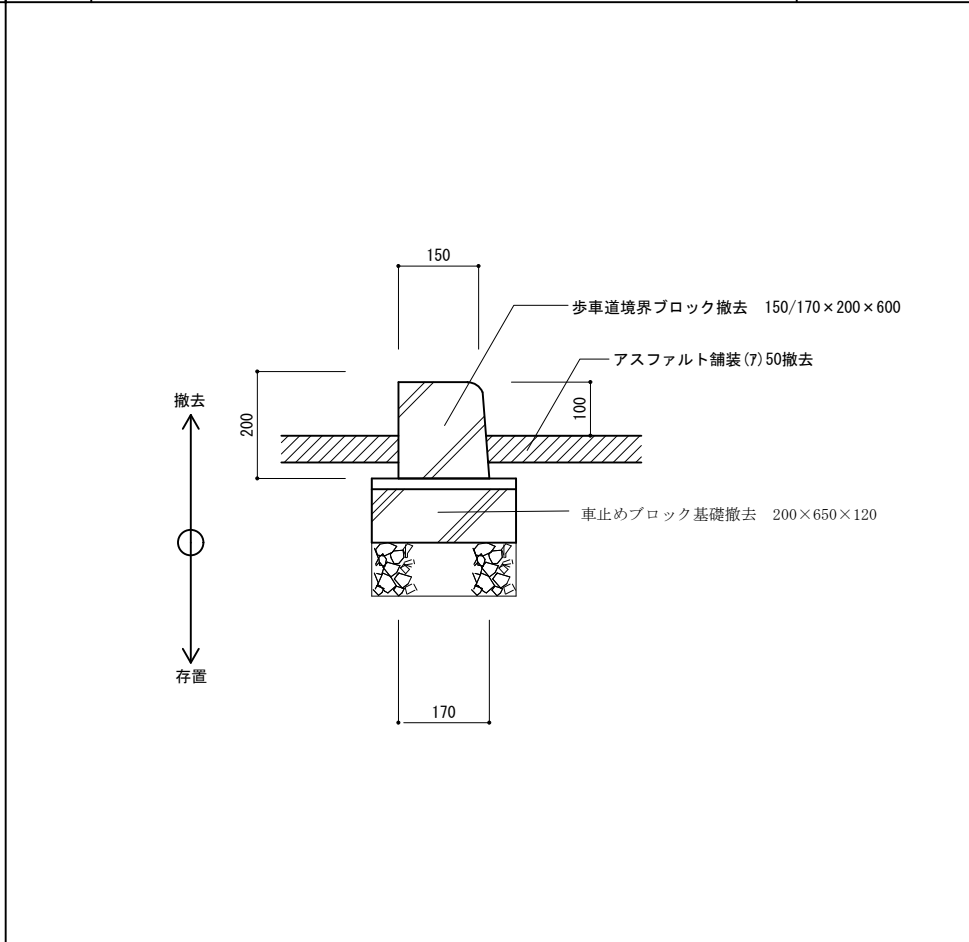
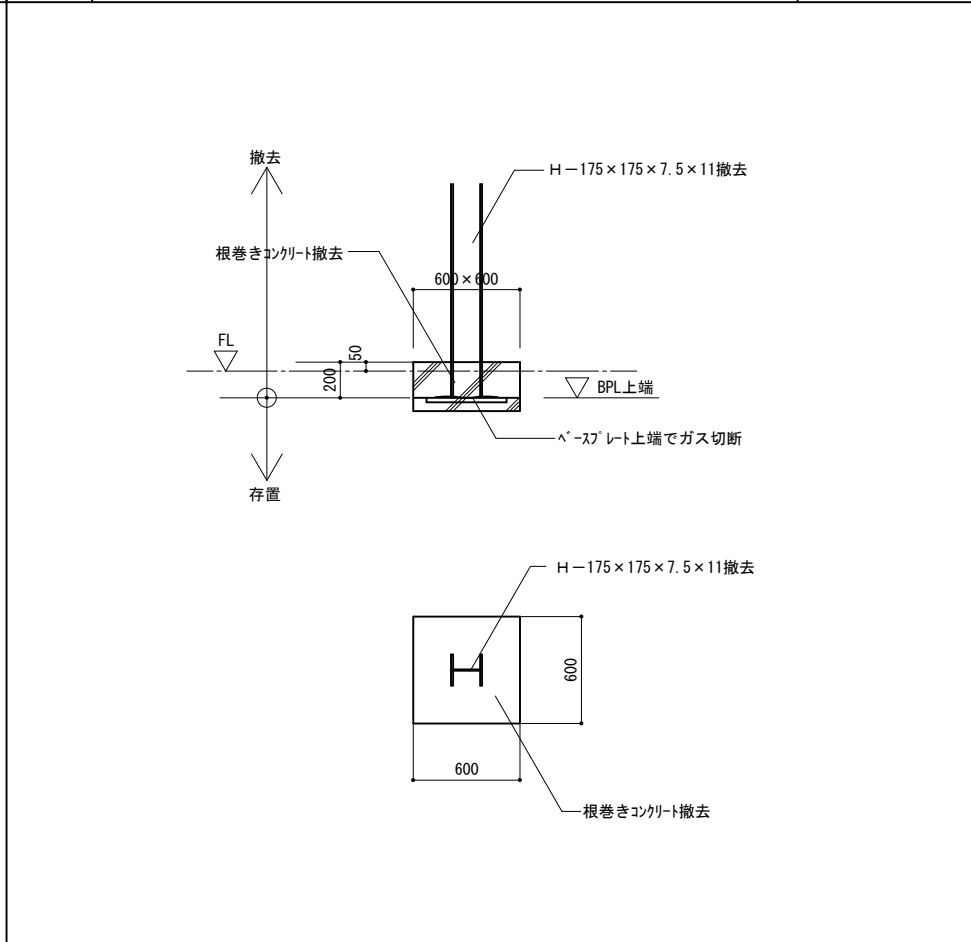
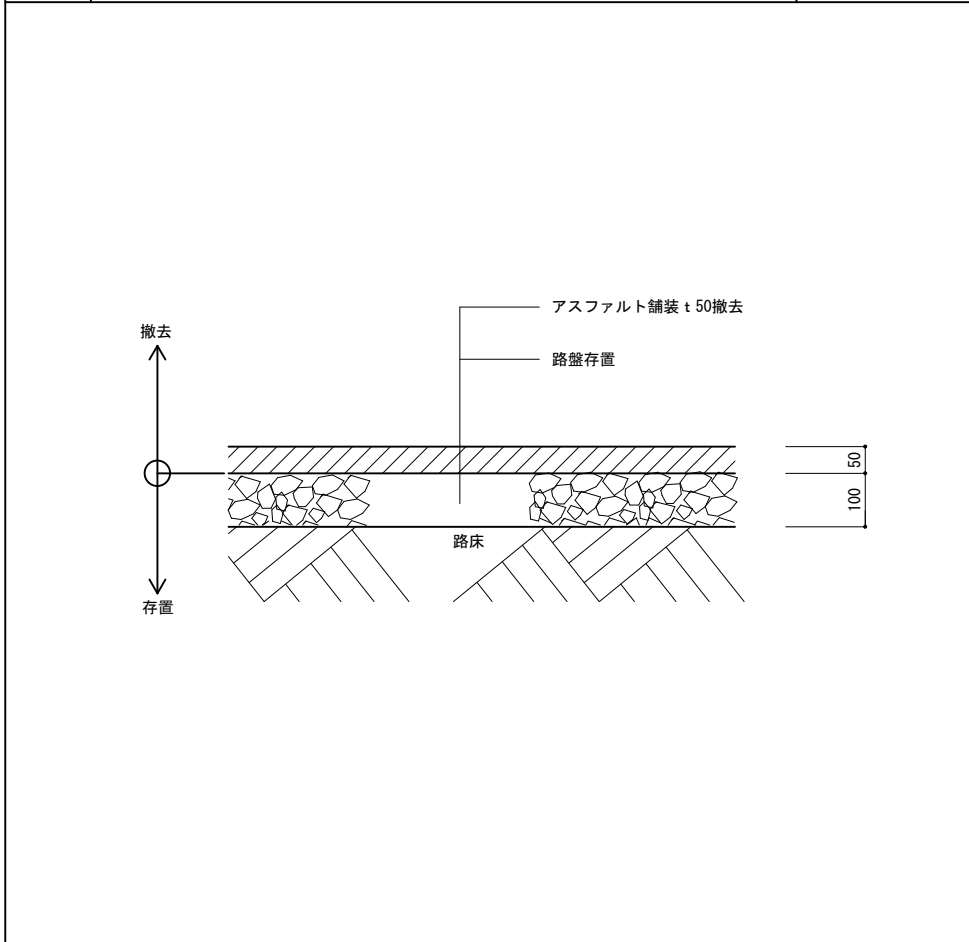
R階梁伏図 1/200

	記号	部材寸法
梁	G1	H-350×175×7×11
	G2	H-354×175×8×15
	G3	H-350×175×7×11
	G4	H-350×175×8×13
	G5	H-354×175×8×13
	G6	H-350×175×7×11
	G7	H-346×176×6×9
	G7A	H-350×175×7×11
小梁	B1	H-346×174×6×9
	B2	H-400×200×8×13
	B3 CB1	H-250×125×6×9
	B4	[-100×50×5×7.5
柱	C1	H-175×175×7.5×11
	C1A	H-175×175×7.5×11

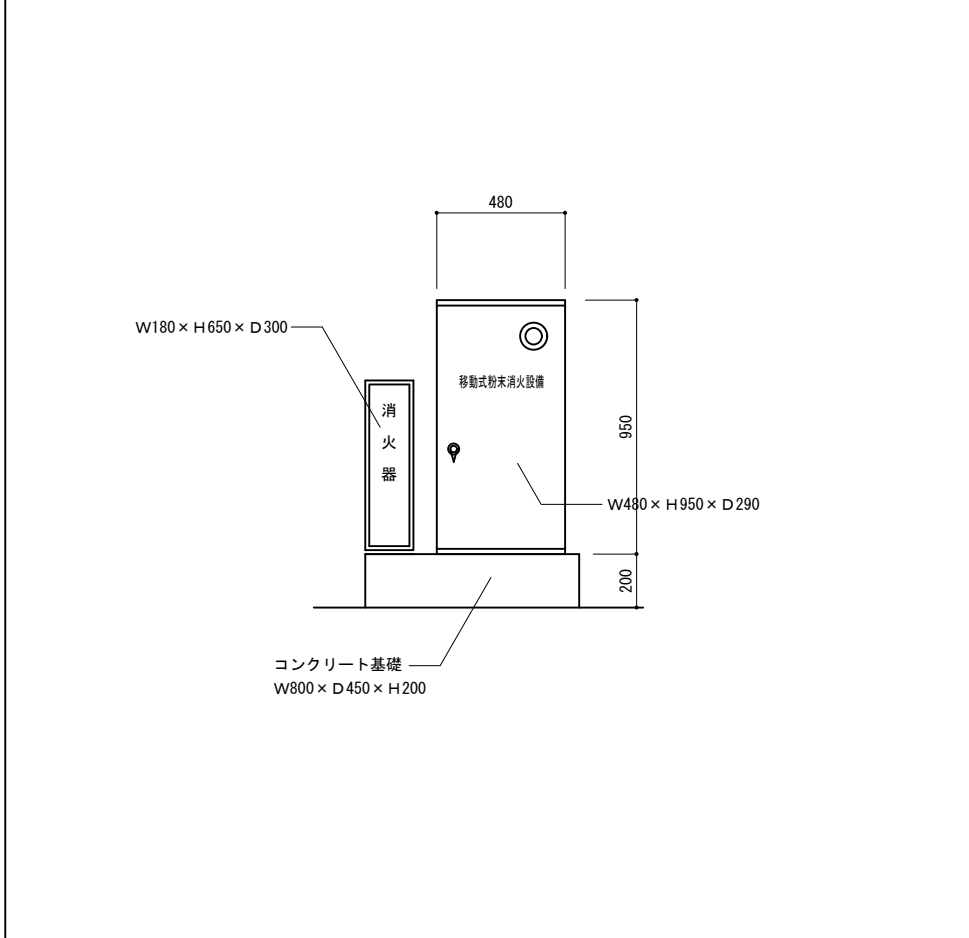
工事名称	サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事		原寸図面サイズ A 2
図面名称	梁伏図	製 図	〇〇年〇〇月
縮 尺	1/200	図面番号	No. 016 (21 枚の内)
大阪市住宅供給公社住宅管理部 (住宅整備課)			設計事務所



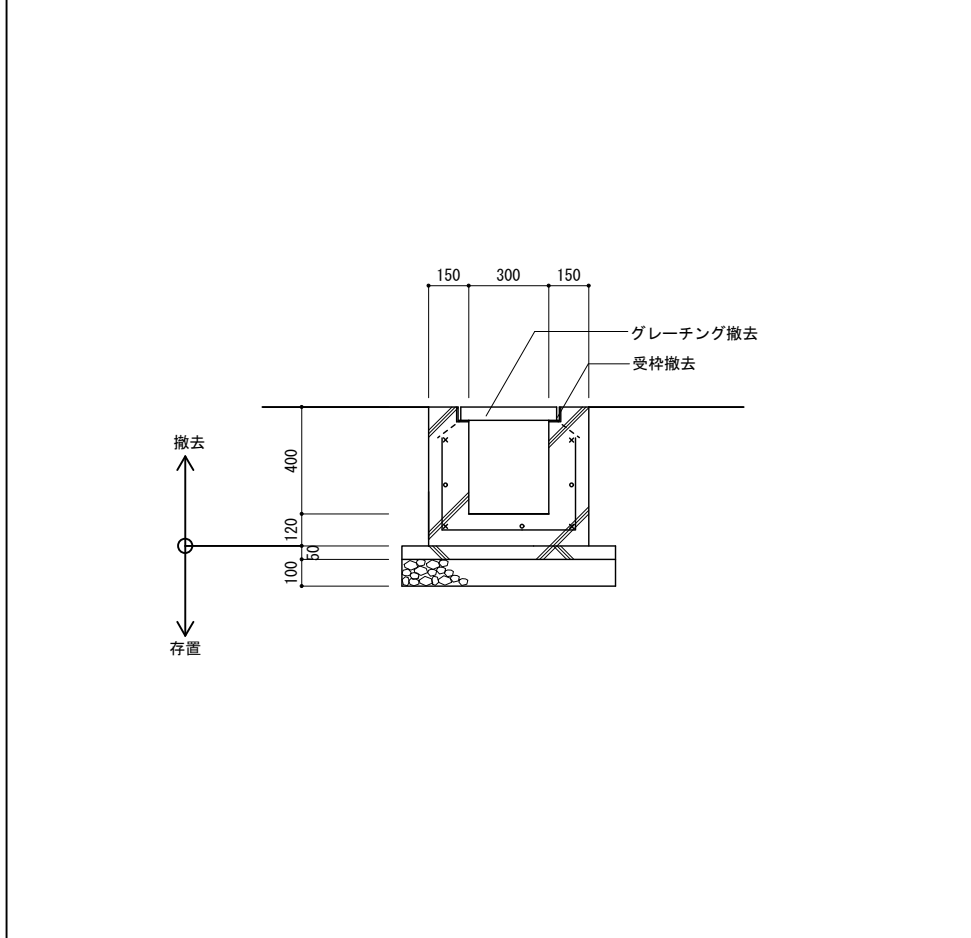
工事名称	サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事			原寸図面サイズ
				A 2
図面名称	軸組図	製 図	〇〇年〇〇月	
縮 尺	1/200	図面番号	No. 017 (21 枚の内)	
大阪市住宅供給公社住宅管理部 (住宅整備課)			設計事務所	



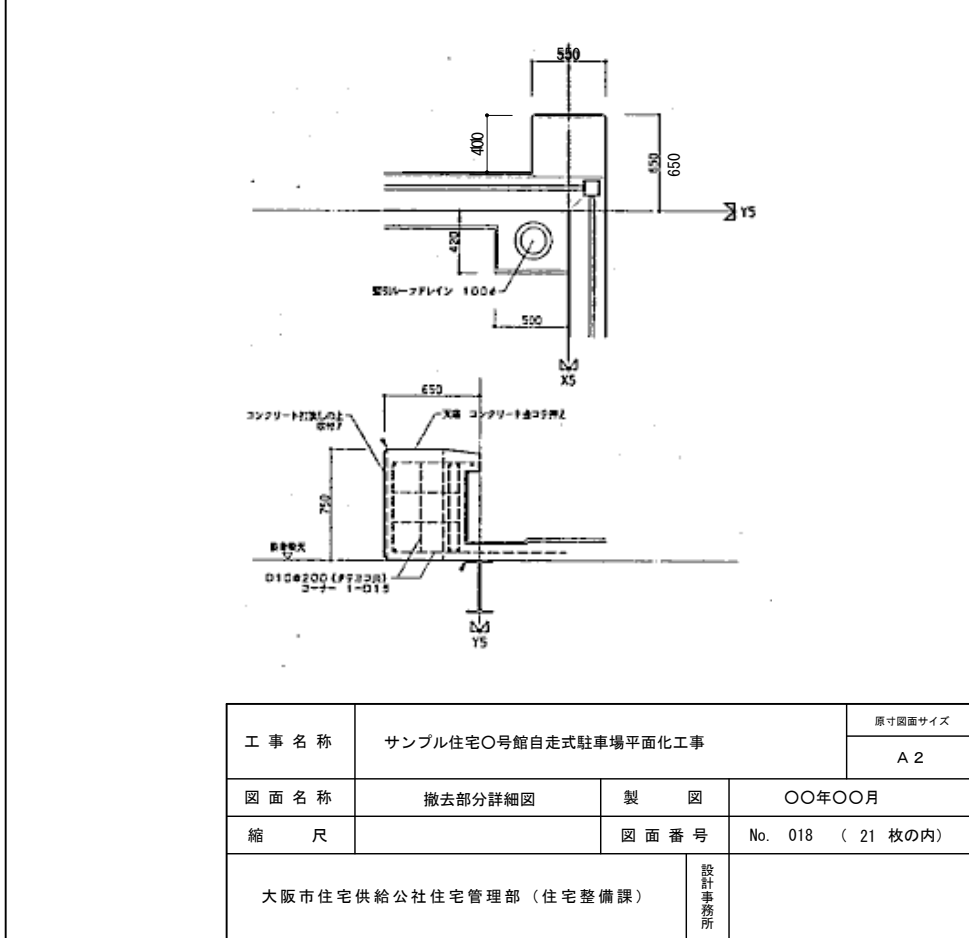
④ 移動式粉末消火設備BOX、消火器BOX、コンクリート基礎 撤去詳細図 1/20

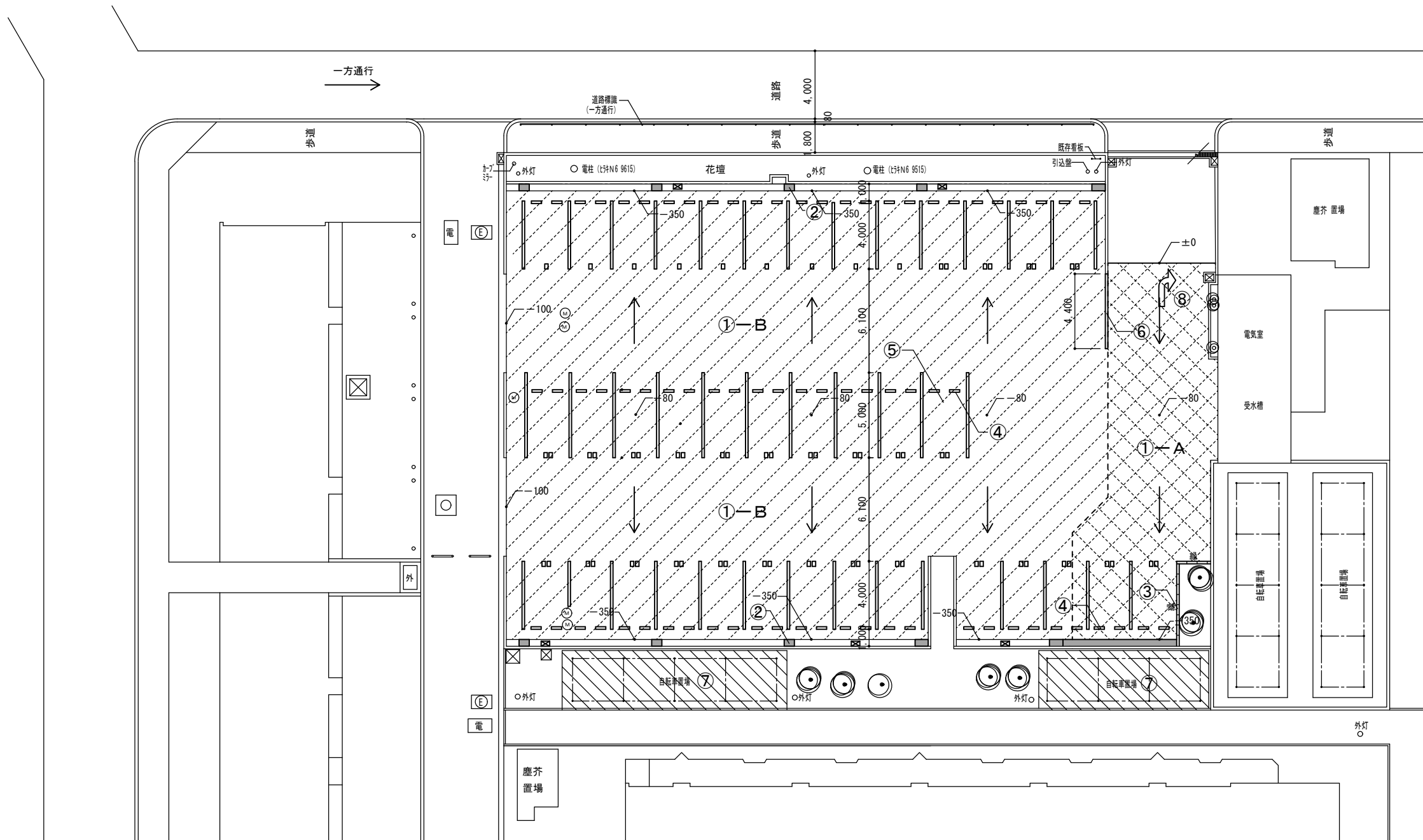
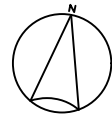


⑤ コンクリート溝撤去詳細図 1/20



⑥ 屋上外灯コンクリート基礎撤去詳細図

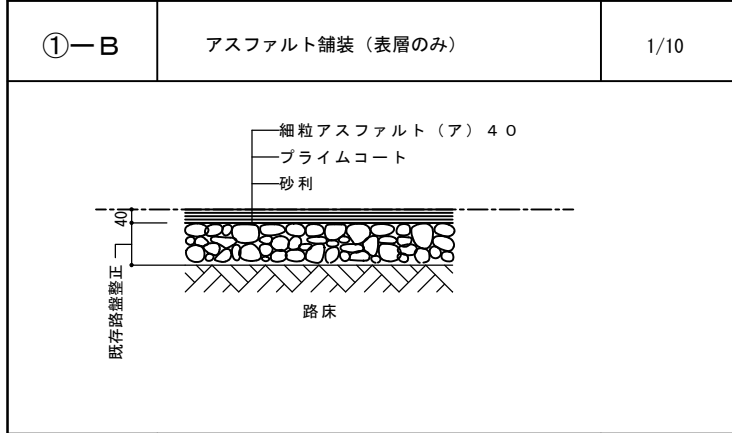
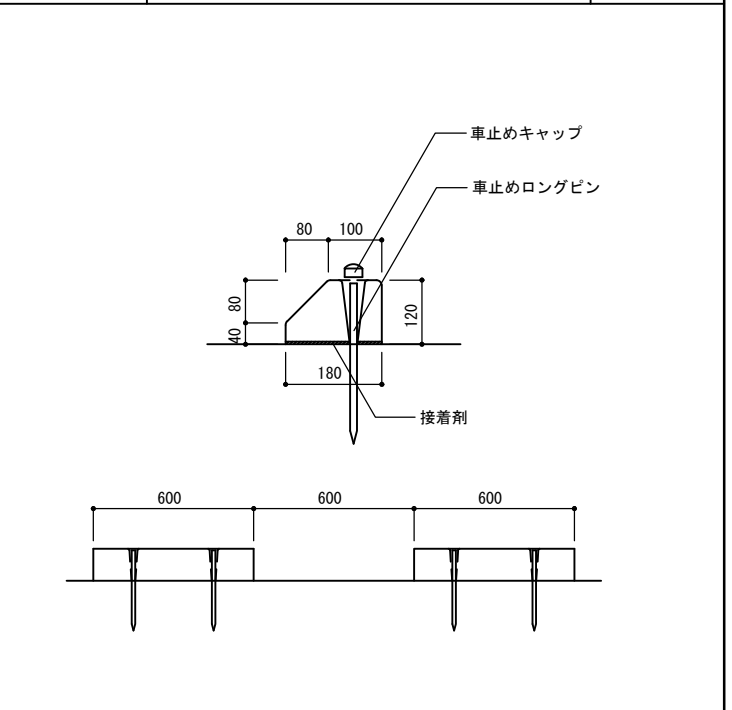
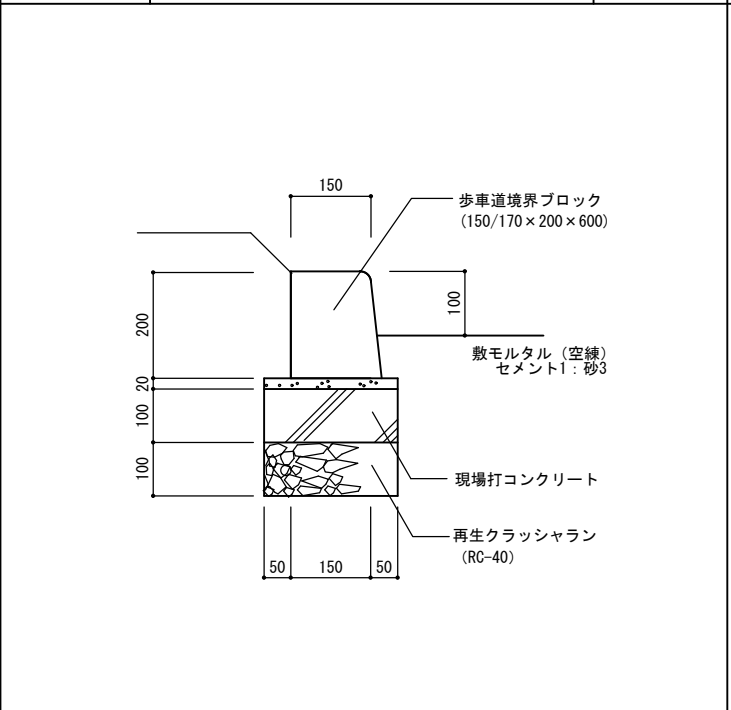
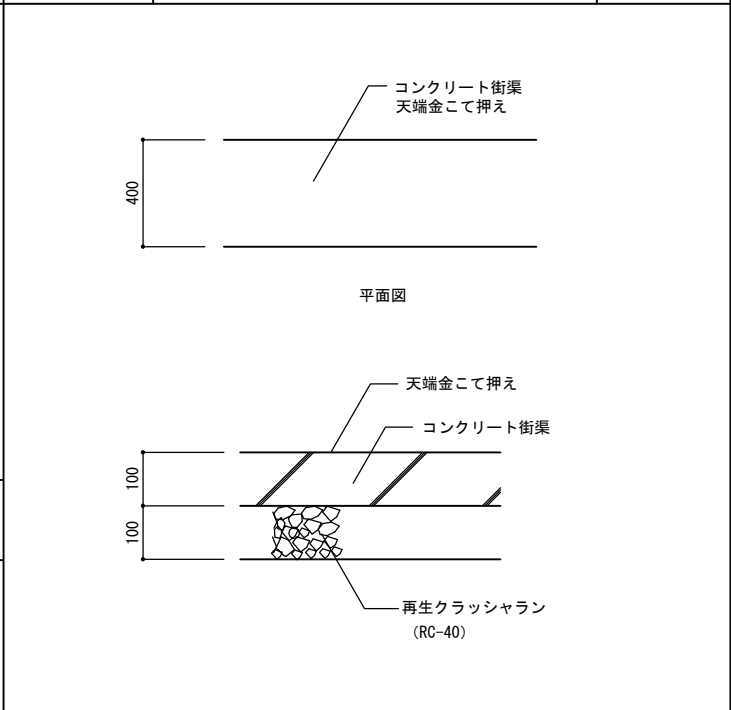
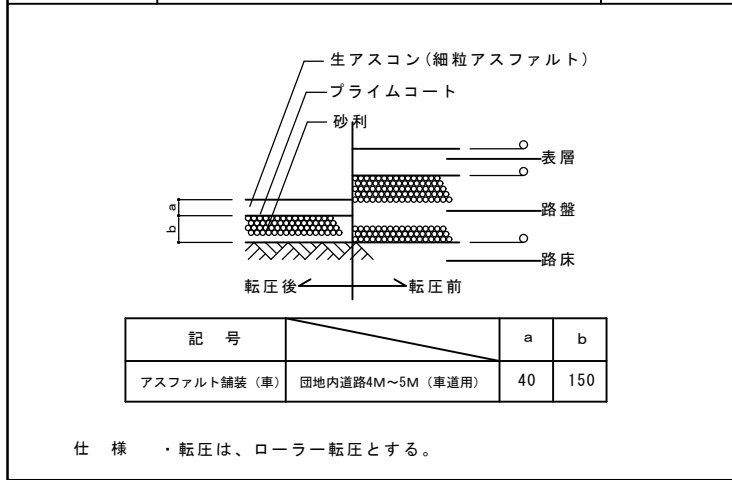




凡 例

①-A	新設アスファルト舗装範囲を示す	①-B	新設アスファルト舗装表層のみ範囲を示す	⑤	駐車場整備 (新設)	⑧	車輛進行方向標示ライン引き	工事名称	サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事			原寸図面サイズ	A 2
②	柱撤去跡排水街渠改修位置を示す	⑥	コンクリートウォール新設	⑦	自転車置場屋根折版復旧	(M)	既存マンホールレベル調整を施す	縮尺	1/200	製 図	〇〇年〇〇月	設計事務所	No. 019 (21 枚の内)
③	緑石新設	⑦	自転車置場屋根折版復旧			(M)	既設雨水会所位置を示す	縮尺	1/200	図面番号	〇〇年〇〇月		
④	駐車場車止め新設						→	アスファルト舗装水勾配を示す	大阪市住宅供給公社住宅管理部 (住宅整備課)				

①-A	アスファルト舗装	1/10	②	柱撤去跡排水街渠詳細図 (改修)	1/100	③	縁石 (新設)	1/10	④	車止め (P) (新設)	1/10 1/20
-----	----------	------	---	------------------	-------	---	---------	------	---	--------------	-----------



仕様

街渠コンクリート設計基準強度 $F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ 、スランプ15cm

仕様

コンクリート境界ブロックはJIS A5371(プレキャスト無筋コンクリート製品)の歩車道境界ブロックとする。

コンクリート設計基準強度 $F_c = 18 \text{ N/mm}^2$ スランプ15cm

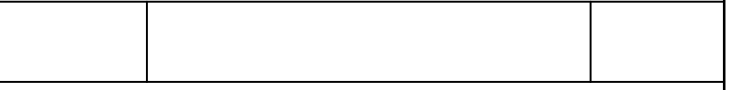
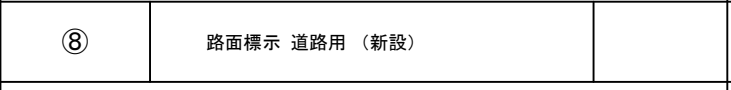
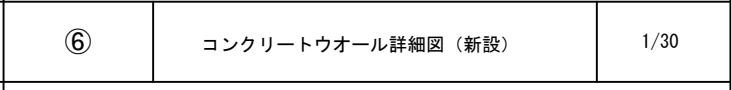
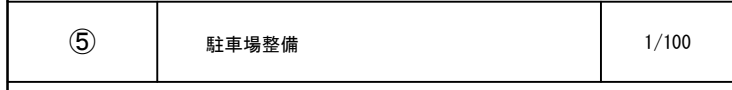
目地モルタル(セメント1:砂2)、目地巾10mm

仕様

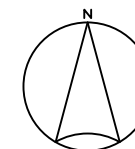
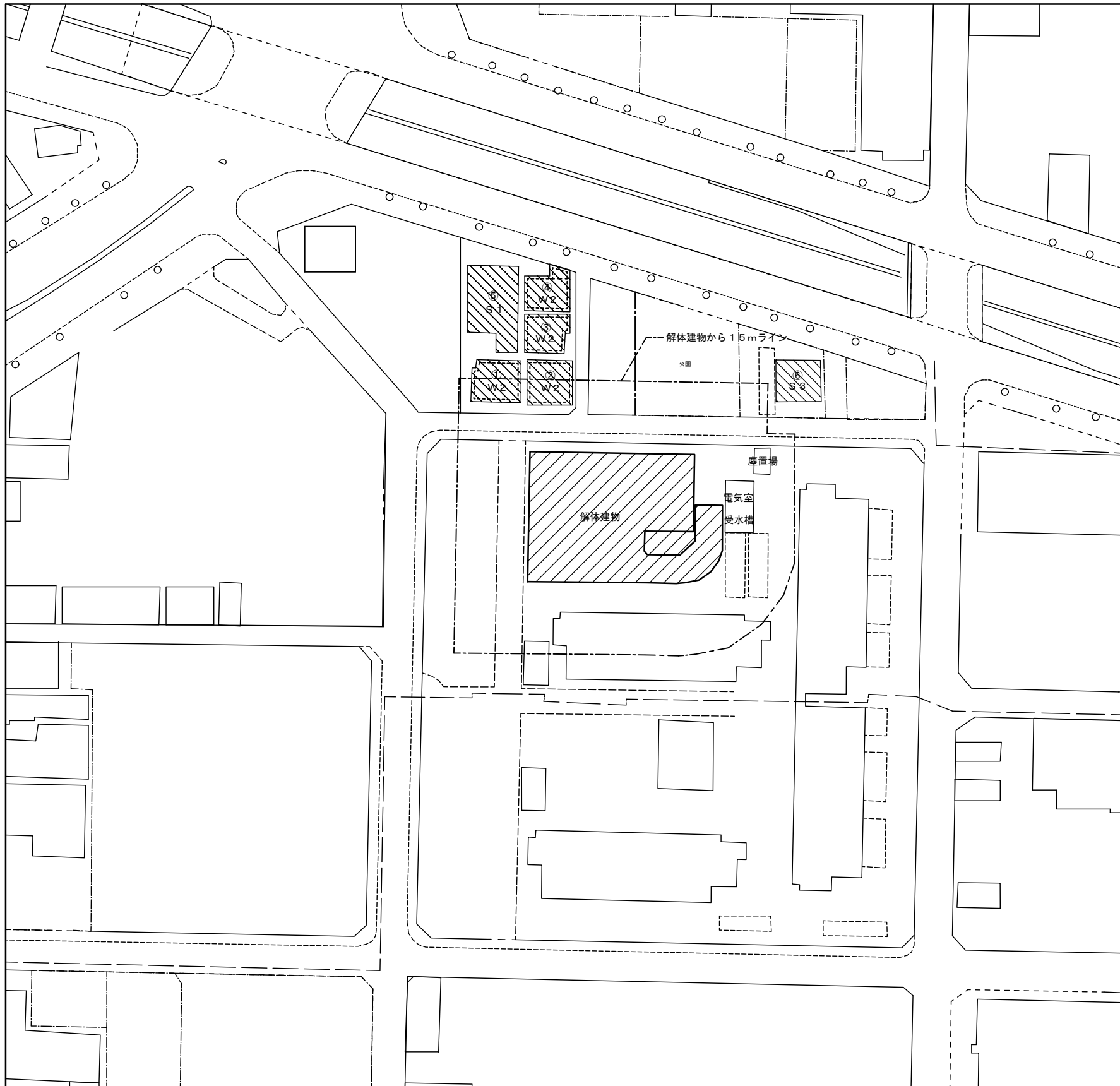
・ 細川コンクリート工業 NSP-120B 又は同等品とする

・ 詳細はメーカー仕様による

目地モルタル(セメント1:砂2)、目地巾10mm



⑤	駐車場整備	1/100	⑥	コンクリートウォール詳細図 (新設)	1/30	⑧	路面標示 道路用 (新設)																											
<table border="1"> <tr> <td>工事名称</td> <td colspan="3">サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事</td> <td>原寸図面サイズ</td> <td>A2</td> </tr> <tr> <td>図面名称</td> <td>撤去跡改修部分詳細図</td> <td>製図</td> <td>図</td> <td colspan="2">〇〇年〇〇月</td> </tr> <tr> <td>縮尺</td> <td></td> <td>図面番号</td> <td>No. 020</td> <td colspan="2">(21枚の内)</td> </tr> <tr> <td colspan="4">大阪市住宅供給公社住宅管理部 (住宅整備課)</td> <td>設計事務所</td> <td></td> </tr> </table>											工事名称	サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事			原寸図面サイズ	A2	図面名称	撤去跡改修部分詳細図	製図	図	〇〇年〇〇月		縮尺		図面番号	No. 020	(21枚の内)		大阪市住宅供給公社住宅管理部 (住宅整備課)				設計事務所	
工事名称	サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事			原寸図面サイズ	A2																													
図面名称	撤去跡改修部分詳細図	製図	図	〇〇年〇〇月																														
縮尺		図面番号	No. 020	(21枚の内)																														
大阪市住宅供給公社住宅管理部 (住宅整備課)				設計事務所																														



近隣家屋調査表 (事前・事後) = 家屋調査対象建物

番号	構造	階数	延面積	用途	調査範囲
1	W	2	130㎡	住宅	内外部
2	W	2	125㎡	住宅	内外部
3	W	2	100㎡	住宅	内外部
4	W	2	100㎡	住宅	内外部
5	S	1	165㎡	事務所	内外部
6	S	3	240㎡	住宅	内外部

W=木造 S=鉄骨造

近隣家屋調査範囲図 1/700

工事名称	サンプル住宅〇号館自走式駐車場平面化工事		原寸図面サイズ
図面名称	近隣家屋調査範囲図	製 図	A 2
縮 尺	1/700	図 面 番 号	〇〇年〇〇月
大阪市住宅供給公社住宅管理部 (住宅整備課)		設 計 事 務 所	No. 021 (21 枚の内)